



Jumonji University

十文字学園女子大学

入試
ガイドブック
2027

ENTRANCE
EXAM
GUIDE
BOOK

総合型選抜に

“探究学習アピール方式”を導入!!

総合型選抜は、探究学習アピール方式 / まなび活動方式 / アドミッション・オフィス方式の3つの方式で実施します。高校時代の頑張りや長所・強み、思考力・考察力等のあなたの魅力を教えてください! ➡詳細は13・20ページを参照。

総合型選抜Ⅱ期に

“併願”を導入!!

11月の総合型選抜Ⅱ期で併願制を導入します。迷われている方は他大学と併せての受験が可能です!

➡詳細は13ページを参照。

給付特待チャレンジ入試と一般選抜で

“2科目ベスト1型”方式を導入!!

2科目受験で高得点の1科目を採用する方式です。得意科目を活かせます!

➡詳細は22～24ページを参照。

大学入学共通テスト利用選抜の

検定料が“無料”!!

一般選抜との同時出願もできます。負担額は減り、チャンスが広がります!

➡詳細は5ページを参照。

アドミッション・ポリシー

十文字学園女子大学は、建学の精神「身をきたへ 心きたへて 世の中に たちてかひある 人と生きなむ」に共感し、かつ次の項目に該当する資質を備えた学生を広く求める。受験生一人ひとりの個性と可能性がより発揮されることを目指して、複数の入試方式を設ける。

- 1.自分らしい生きがいの実現に向けて、高等学校までに培った教科の基礎的な知識・技能を活かし、大学での学びに積極的に取り組む意欲を持つ(人)。
- 2.他者と協力し、人への理解を深め、思いやりをもって寄り添う気持ちがある(人)。
- 3.これからの社会における女性の生き方を前向きに捉え、豊かな社会・地域の実現や人々の暮らしの向上に貢献しようとする意欲がある(人)。

社会情報デザイン学科

社会情報デザイン学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.多様化・複雑化する社会の出来事に対して興味がある。
- 2.他者と互いを尊重し認め合いながら協働しようとする意欲がある。
- 3.課題の発見・探求・解決の基礎となる論理的思考力を備えている。

幼児教育学科

幼児教育学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.基礎的な学力と豊かな感性を持ち、子どもと共に学び、子どもと共に成長しようとする意欲がある。
- 2.人と協力して物事を進めていくことができ、基本的な社会性を備えている。
- 3.子どもと、子どもを取り巻く環境に関心を持ち、自ら社会に貢献しようとする意欲がある。

児童教育学科

児童教育学科では、建学の精神、教育研究上

の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.自分のよさを伸ばしたい人。
- 2.子どもの喜びを自分の喜びとする人。
- 3.知的好奇心に富み、学び続ける力を備えている人。

心理学科

心理学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.人間の心と身体について科学的に理解することに心がかり、客観的に現象を理解しようとする姿勢を備えている人。また心身の健康に関心を持ち、主体的に学び続ける意欲がある人。
- 2.他者の気持ちを理解しようとする意欲があり、相手の立場に立って考えようとする人。また温かな人間関係を築こうとする意欲があり、周囲の人々と積極的にコミュニケーションをとれる人。
- 3.個人や社会における心理的な課題に関心を持ち、その解決に向けて粘り強く取り組む意欲がある人。また健康で豊かな生活の実現に貢献していく意思を持つ人。

文芸文化学科

文芸文化学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.文化・芸術に知的な好奇心を抱き、それを探究する意欲がある。
- 2.論理的な思考力、柔軟な発想力、的確な表現力を身につけたい。
- 3.生涯を通して、新たな文化・芸術を他者とともに創造し発信する意欲がある。

健康栄養学科

健康栄養学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.栄養・運動・食文化に強い関心を持ち、健康的な生活を思考・実践したいという意思がある。

2.他者を思いやり、異なる背景や価値観を理解しながら、支援活動に積極的に取り組む意欲がある。

3.健康に関する諸問題を栄養及び運動、食文化の視点から考察し、社会の健康づくりに貢献したいという意欲がある。

食物栄養学科

食物栄養学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.ヒトや課題について科学的視点に立ち、理解しようとする意欲がある。
- 2.人々の幸せに寄与し、社会に貢献したいという意欲がある。
- 3.倫理観と責任感をもって、協調しながら問題を解決しようとする意欲がある。

食品開発学科

食品開発学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.食の科学をベースとして、開発、おいしさ、安全と安心、機能性、ビジネスに関して興味・関心があり、主体的、継続的に知識や技術を学ぶ意欲がある。
- 2.人々の健康や幸せに寄与する食品を創造するための開発研究に強い興味・関心がある。
- 3.将来の食のスペシャリストとして、新しい食品の創造・開発や食サービスを通して、社会の進歩・発展に貢献する意欲がある。

人間福祉学科

人間福祉学科では、建学の精神、教育研究上の目的及び教育内容を踏まえたくうえで、次のような学生を求める。

- 1.人間の尊厳を守り、基本的人権を尊重することができる。
- 2.広く社会福祉に興味を持ち、共感的態度をもって、人を支援することを志向できる。
- 3.人間の生涯にわたる社会福祉の諸課題に関心を持ち地域社会と関わりながら、その解決に向け積極的に取り組むことができる。

Contents

アドミッション・ポリシー	1
各入試の出願資格	3
募集定員・入学検定料	4
同時出願・各種割引制度・優遇制度	5
入学時学業特待生制度	6
学費	7
奨学金制度・指定学生会館のご案内	8
総合型選抜体験会	9
サマースクール	11
出願から入学手続きまでの流れ	12
各入試制度と特徴	
総合型選抜	13
・十文字の教育理念や教育内容に関心があり、目的意識や意欲をアピールしたい	
・早めに進学先を決めたい	
総合型選抜における「探究学習」の活用方法	20
学校推薦型選抜（指定校制・十文字ファミリー入試）	21
・十文字が第一志望	
・高校生活での実績を活かしたい	
給付特待チャレンジ入試	22
・特待生を狙い、学費を抑えて進学したい	
一般選抜	23
・得意な教科・科目で勝負したい	
・英語外部試験を利用したい	
大学入学共通テスト利用選抜	25
・大学入学共通テストの成績を利用したい	
特別選抜（社会人、帰国生徒、学士・短期大学士）	26
・十文字でさらに専門的な勉強をしたい	
・キャリアアップで資格取得を目指したい	
・学歴を高めたい	
特別選抜（児童養護施設推薦）	26
・学ぶ意欲を進学のチャンスにしたい	
特別選抜（留学生）	26
・十文字で学びたい外国籍の方	
編入学選抜	27
・これまでの学びを本学でさらに深めたい	
入学願書【学生募集要項】の入手方法について	27
2026年度 入試結果	28
過去問題（総合型選抜：作文・小論文）	30
過去問題～出題意図・模範解答～	40

あなたにあった
入試方法がきっとある!!
あなたのもっている力が
発揮できる入試方法で
チャレンジしてください!





■ 各入試の出願資格 ■



● 総合型選抜

次の①～⑤項目すべてに該当する女性

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者。(2027年3月卒業見込みの者を含む)
- ②通常の課程による12年間の学校教育を修了した者及び2027年3月修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び、2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④志望学科の教育内容に強い関心を持ち、入学後の勉学に対する明確な目的意識を持っている者。
- ⑤本学を第一志望(専願)とする者。
※併願制(Ⅱ期・Ⅳ期)に限り⑤は除く。

● 学校推薦型選抜

(1) 指定校制

出願資格等(学習成績の状況の基準等)については、在籍している高等学校等で確認してください。

(2) 十文字ファミリー入試

次の①～⑤項目すべてに該当する女性

- ①高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者。
- ②出身高等学校長または中等教育学校長が推薦する者。
- ③学習成績の状況が、次の条件を満たす者。
食物栄養学科※ 3.4以上
幼児教育学科、心理学科 3.2以上
社会情報デザイン学科、児童教育学科、文芸文化学科、健康栄養学科※、食品開発学科※、人間福祉学科(社会福祉・保育コース、社会福祉・介護福祉コース) 3.0以上
※化学基礎及び生物基礎を履修していること。
- ④十文字学園女子大学・短期大学部、十文字中学・高等学校を卒業または在学している方の3親等以内の親族の者。
- ⑤本学を第一志望(専願)とする者。

● 給付特待チャレンジ入試・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜

次のいずれかに該当する女性

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者。(2027年3月卒業見込みの者を含む)
- ②通常の課程による12年間の学校教育を修了した者及び2027年3月修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び、2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

● 社会人選抜

大学入学資格を有し、次の①②いずれかに該当する女性

- ①入学時の満年齢が24歳以上の者。
- ②職歴のある者、またはボランティア活動等の実践的な社会活動の経験を持つ者で、入学時の満年齢が22歳以上の者。
※職歴、ボランティア活動等の経験については出願前に必ず入試課へご相談ください。

● 帰国生徒選抜

「学校教育における12年の課程」のうち、外国において最終学年を含めて2年以上継続して教育を受け、2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した女性また

は卒業(修了)見込みの女性。ただし、現地日本人学校を除く。

● 学士・短期大学士選抜

大学または短期大学(部)を卒業した女性もしくは2027年3月卒業見込みの女性。

● 児童養護施設推薦

次の①～⑤項目すべてに該当する女性

- ①高等学校または中等教育学校を卒業見込み、または卒業後1年以内の者。(もしくは高等学校卒業程度認定試験に合格した者(見込みの者含む))
- ②児童養護施設等(児童福祉法第41条に定められた施設)入所者、または出身者。
- ③施設長(施設責任者)の推薦を受けている者。
- ④全体の学習成績の状況が3.2以上の者。(高等学校卒業程度認定試験の場合、証明書)
- ⑤本学を第一志望(専願)とする者。

● 留学生特別選抜

外国籍を有し、次の①②のいずれかに該当し、③④(㉠・㉡のいずれか)⑤の条件を満たす女性

- ①外国において12年間の学校教育を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ②国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEA資格、国際Aレベル資格、欧州バカロレア資格を持つ者。
- ③「出入国管理及び難民認定法」により、在留資格が「留学」に該当する者、もしくは受験のための「短期滞在」資格を有する者。ただし、指定校方式(国内試験)または一般入学試験方式(国内試験)での受験を選択した場合に限る。
- ④㉠(公財)日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(JLPT)N2レベル(相当)の者。または、(独)日本学生支援機構が実施する日本留学生試験(EJU)の「日本語」(記述を除く)と「総合科目」を受験した者。ただし「日本語」(記述を除く)の得点が200点以上。
㉡ 本学において、個別の入学資格審査により④㉠を満たす者と同等以上の学力があると認められた者。
※④㉠で出願しようとする者は、出願期間前に個別の入学資格審査を行うため、入試課までご相談ください。
- ⑤本学入学から卒業までの学費・生活費が確実に支弁できる者。
※指定校方式で出願する場合は、上記以外にも出願資格がありますので、在籍している日本語学校で確認してください。

● 編入学選抜

次のいずれかに該当する女性

- ①大学・短期大学及び高等専門学校を卒業、または2027年3月卒業見込みの者。もしくは、これに準ずる者。
- ②大学の2年次を修了し62単位以上修得、または2027年3月修了見込みで62単位以上修得見込みの者。
- ③専修学校の専門課程(専門学校)のうち、文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること)を満たすものを修了、または修了見込みの者。

ただし、学校教育法に規定する大学入学資格に該当する者に限る。

- ④高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること。その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者または2027年3月に修了見込みの者。

● 編入学選抜(留学生特別選抜)

(1) 外国の学校(大学・短期大学等)を卒業または卒業見込みの者で、日本語学校等に在籍している者。

次のすべての条件(④は㉠・㉡のいずれか)を満たす女性

- ①外国において学校教育における14年の課程を修了した者及び修了見込みの者。
- ②外国において高等教育機関における2年以上の課程を修了した者及び修了見込みの者。
- ③「出入国管理及び難民認定法」により、在留資格が「留学」に該当する者、もしくは受験のための「短期滞在」資格を有する者。
- ④㉠(公財)日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(JLPT)N2レベル(相当)の者。または(独)日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」と「総合科目」を受験した者。ただし「日本語」の得点が200点以上(記述の点数は含まない)の者。
㉡ 本学において、個別の入学資格審査により④㉠を満たす者と同等以上の学力があると認められた者。

※㉠で出願しようとする者は、出願期間前に個別の入学資格審査を行うため、入試課までご相談ください。

- ⑤本学入学から卒業までの学費・生活費が確実に支弁できる者。

(2) 日本の学校(大学・短期大学・専門学校等)を卒業または卒業見込みの者。

次の①②③のいずれかに該当し、さらに④⑤(㉠・㉡のいずれか)⑥のすべての条件を満たす女性

- ①大学・短期大学及び高等専門学校を卒業または2027年3月卒業見込みの者、もしくはこれに準ずる者。
- ②大学の2年次を修了し62単位以上修得、または2027年3月修了見込みで62単位以上修得見込みの者。
- ③専修学校の専門課程(専門学校)のうち、文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること)を満たすものを修了、または修了見込みの者。ただし、学校教育法に規定する大学入学資格に該当する者に限る。
- ④「出入国管理及び難民認定法」により、在留資格が「留学」に該当する者、もしくは受験のための「短期滞在」資格を有する者。
- ⑤㉠(公財)日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(JLPT)N2レベル(相当)の者。または(独)日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」と「総合科目」を受験した者。ただし「日本語」の得点が200点以上(記述の点数は含まない)の者。
㉡ 本学において、個別の入学資格審査により⑤㉠を満たす者と同等以上の学力があると認められた者。
※㉠で出願しようとする者は、出願期間前に個別の入学資格審査を行うため、入試課までご相談ください。
- ⑥本学入学から卒業までの学費・生活費が確実に支弁できる者。

■ 募集定員 ■

学部・学科／コース	定員	総合型 選抜 (Ⅰ～Ⅳ期)	学校推薦型選抜		給付特待 チャレンジ 入試	一般選抜 (S～C日程)	大学入学 共通テスト 利用選抜 (Ⅰ～Ⅲ期)	特別選抜	
			指定校制 (Ⅰ・Ⅱ期)	十文字 ファミリー 入試					
社会情報デザイン学部									
●社会情報デザイン学科 ^{※2}	50	20	15	若干	4	7	4	若干	
教育学部^{※1}									
●幼児教育学科	65	26	20	若干	3	10	6	若干	
●児童教育学科	45	15	15	若干	3	10	2	若干	
心理学部^{※1}									
●心理学科	90	30	25	若干	5	20	10	若干	
文学部^{※1}									
●文芸文化学科	70	15	20	若干	5	20	10	若干	
人間生活学部									
●健康栄養学科 ^{※2}	50	15	15	若干	3	14	3	若干	
●食物栄養学科 ^{※2}	78	25	15	若干	5	30	3	若干	
●食品開発学科	40	10	10	若干	4	14	2	若干	
●人間福祉学科 ^{※2}	社会福祉・ 保育コース	30	8	8	若干	3	8	3	若干
	社会福祉・ 介護福祉コース	20	4	7	若干	2	4	3	若干

試験結果により、合格者数は募集定員を下回る場合があります。

※1 2027年4月開設予定(2026年4月届出予定)。ただし、計画予定であり変更する場合があります。

※2 社会情報デザイン学部 社会情報デザイン学科、人間生活学部 健康栄養学科、食物栄養学科、人間福祉学科は2027年4月入学生より上記定員に変更予定です。ただし、計画については変更する場合があります。

■ 入学検定料 ■

入試種別	入学検定料
総合型選抜	35,000円
学校推薦型選抜	
給付特待チャレンジ入試	
一般選抜	
大学入学共通テスト利用選抜	無料
特別選抜(社会人、帰国生徒、学士・短期大学士、児童養護施設推薦、留学生)	35,000円
編入学選抜	

※一旦納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返金することはできません。

※入学検定料の他に別途、振込手数料がかかります。

※総合型選抜の入学検定料は複数回受験される場合でも、初回のみ徴収となります。Web出願サイトで初回にマイページ登録をしたメールアドレスで再出願してください。新規にマイページ登録された場合は無効となります。

※総合型選抜体験会参加者は、総合型選抜Ⅰ～Ⅲ期の入学検定料(35,000円)を免除します。

■ 同時出願・割引制度 ■

「給付特待チャレンジ入試」・「一般選抜」・「大学入学共通テスト利用選抜」では、同時出願が可能となり、検定料も割引になる場合があります。

また、**同時出願では、出願書類（入学志願票、調査書等）は1部のみ提出**で差し支えありません。

※一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜の同時出願の場合は、**一般選抜（35,000円）**を基準とします。

入試区分	検定料	同時出願	検定料割引について
給付特待チャレンジ入試 〔2科目型〕	35,000円	35,000円	・左表の2つの入試区分で同時出願が可能。 「2科目型」「2科目ベスト1型」を同時出願の場合は、「2科目ベスト1型」は無料となるため、 35,000円 となる。
給付特待チャレンジ入試 〔2科目ベスト1型〕	無料 ※こちらの区分のみでの出願はできません。		
一般選抜S日程 〔2科目型〕	35,000円	40,000円	・左表の5つの入試区分で同時出願が可能。 ・2出願目からの検定料は「5,000円」となる。 【割引後の検定料／例】 例1：S日程（A日程）2科目型+S日程（A日程）2科目ベスト1型 →35,000円 例2：S日程2科目型+A日程2科目型→40,000円（30,000円割引） 例3：S日程（A日程）2科目型+S日程（A日程）2科目ベスト1型 +共通テスト利用→35,000円 ※「2科目型」「2科目ベスト1型」を同時出願する場合、異なる日程での出願はできません。 （例：S日程2科目型とA日程2科目ベスト1型）
一般選抜S日程 〔2科目ベスト1型〕	無料 ※こちらの区分のみでの出願はできません。		
一般選抜A日程 〔2科目型〕	35,000円		
一般選抜A日程 〔2科目ベスト1型〕	無料 ※こちらの区分のみでの出願はできません。		
大学入学共通テスト 利用選抜Ⅰ期	無料		
一般選抜B日程	35,000円	35,000円	左表の2つの入試区分で同時出願が可能。 共通テスト利用は無料となるため、35,000円となる。
大学入学共通テスト 利用選抜Ⅱ期	無料		
一般選抜C日程	35,000円	35,000円	左表の2つの入試区分で同時出願が可能。 共通テスト利用は無料となるため、35,000円となる。
大学入学共通テスト 利用選抜Ⅲ期	無料		

※一般選抜B日程「英語外部試験利用」・総合型選抜Ⅳ期の同時出願は可能です。

ただし、検定料はそれぞれのお支払いとなります。調査書は1通の提出で構いません。

■ 検定料割引制度 ■

十文字学園女子大学及び十文字学園女子大学短期大学部の卒業生の紹介、在学生の家族（姉妹、母等）が受験する場合は、検定料の**合計金額からさらに1万5千円を割引する制度**があります。

出願期間前に大学ホームページの「受験生応援サイト（Jumonji Style）」またはQRコードからお申し込みください。

紹介者の確認が取れ次第、ご案内のメールをお送りします。

出願後の申請は無効となります。



■ 入学金優遇制度 ■

本学卒業生または在学生のご家族が入学する場合、入学される方の入学金を10万円割引する**制度**です。

出願期間前に大学ホームページの「受験生応援サイト（Jumonji Style）」またはQRコードからお申し込みください。

「検定料割引制度」にお申し込みされている方は「入学金優遇制度」の申請は不要です。



■ 入学時学業特待生制度 ■

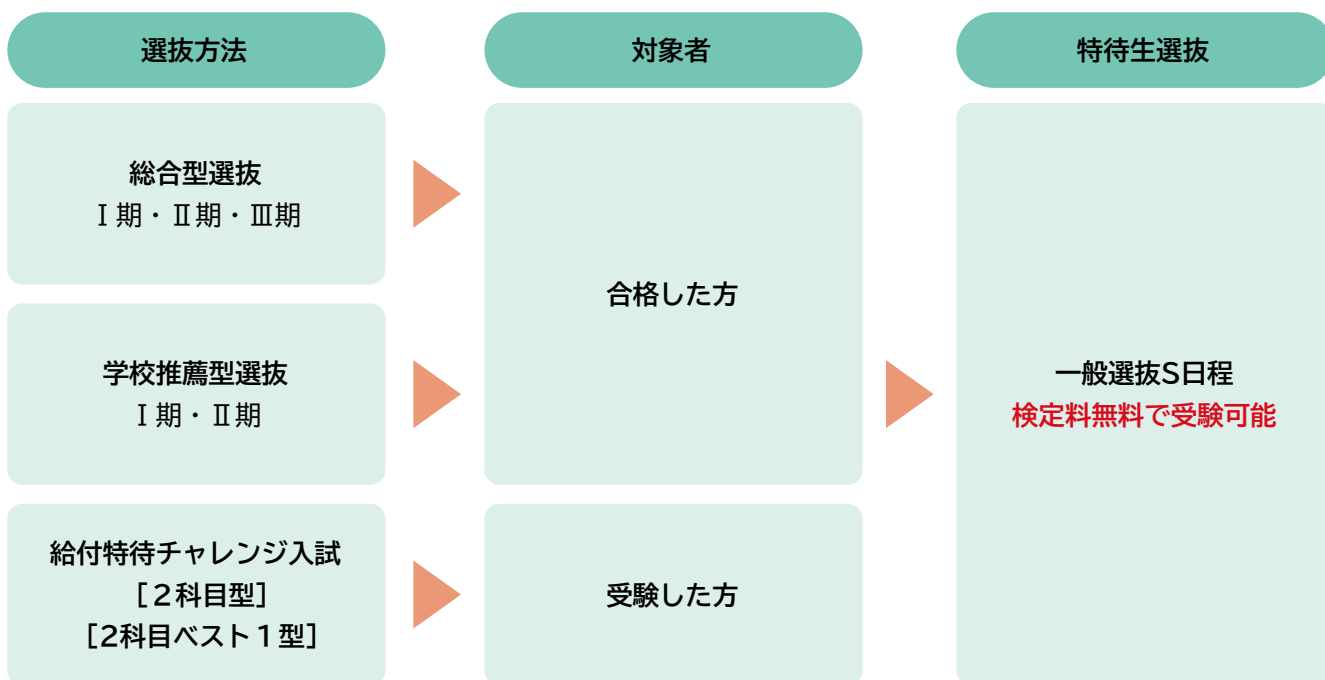
チャンスは12月と1月の2回!!

- 給付特待チャレンジ入試（2026年12月13日）・一般選抜S日程（2027年1月24日）の受験者全員を対象とし、以下の基準を満たした場合、特待生合格となります。特待生選抜は12月と1月の2回実施します。

席次・得点率	特待内容
①特別特待生 学部席次上位5%以内かつ「2科目型」又は、「2科目ベスト1型」の総得点率が80%以上	入学金及び授業料1年次前期分 全額免除
②一般特待生 学部席次上位5%以内かつ「2科目型」又は、「2科目ベスト1型」の総得点率が70%以上80%未満	入学金及び授業料1年次前期分 半額免除
③科目特待生 全受験者を対象とし、受験した全科目の中から最も高得点の1科目による席次上位20%以内	入学金免除

※①・②と③が重複した場合、①・②の資格が優先されます。

- 以下の組み合わせに限り、検定料無料で、一般選抜S日程を受験いただけます。



上記の条件に当てはまる方が一般選抜S日程を受験する場合、調査書の提出は不要です。

Web出願登録を行い、入学志願票のみ郵送してください。

※最初に受験した際のWeb出願時に登録したマイページでログインし出願すると検定料が免除となります。

新規でマイページ登録して出願した場合は免除となりませんのでご注意ください。

■ 学費 ■

学部・学科 内 訳		社会情報 デザイン学部	教育学部		心理学部	文学部	人間生活学部				
		社会情報 デザイン 学科	幼児教育 学科	児童教育 学科	心理学科	文芸文化 学科	健康栄養 学科	食物栄養 学科	食品開発 学科	人間福祉 学科	
学納金	入 学 金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	
	授 業 料	前期	375,000	385,000	385,000	375,000	375,000	400,000	400,000	400,000	375,000
		後期	375,000	385,000	385,000	375,000	375,000	400,000	400,000	400,000	375,000
	教育充実費	前期	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	120,000	120,000	120,000	95,000
後期		255,000	255,000	255,000	255,000	255,000	280,000	280,000	280,000	255,000	
諸経費	学友会費（4年分）	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
	武蔵野会費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
	同窓会費（終身）	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
	学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料※（4年分）	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	
入学手続時納入金合計		784,660	794,660	794,660	784,660	784,660	834,660	834,660	834,660	784,660	
1年次後期分		630,000	640,000	640,000	630,000	630,000	680,000	680,000	680,000	630,000	
1年次納入金合計		1,414,660	1,434,660	1,434,660	1,414,660	1,414,660	1,514,660	1,514,660	1,514,660	1,414,660	

2年次納入金	授業料	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000
	教育充実費	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000
3年次納入金	授業料	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000
	教育充実費	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000
4年次納入金	授業料	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000
	教育充実費	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000

※学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料は、2026年度入学生の実績額です。

（単位：円）

■ 奨学金制度 ■

十文字学園女子大学では、学生の経済的負担を軽減し、大学生活を安心して送るために本学独自の支援制度がある他、学外の奨学金制度等の紹介もしています。

■ 特待生制度

《在学時学業特待生について》

2年次から4年次までに在籍する学生を対象に、前年度の成績をもとに授業料を免除します。選考基準は、既定の単位数及びGPAを上回るもののうち、前年度のGPA順位が同学科・同学年に所属する学生のうち、上位3%以内の学生が対象です。

免除額：10万円(後期授業料より免除)

※ただし、入学時学業特待生が各学年の審査において基準を満たす場合には、20万円を免除します。

■ 修学支援制度

本学は、高等教育の修学支援新制度の対象校になっています。

2020年4月からはじまった国による修学支援新制度です。授業料・入学金の減免と日本学生支援機構給付奨学金により、意欲ある学生の「学び」を支援します。世帯収入に応じて支援額が決まります。

※令和7年度からの多子世帯の授業料等無償化により、多子世帯（扶養する子の数が3人以上）は授業料減免と入学金減免が拡充されます。（給付奨学金は世帯収入に応じて決定します。）

■ 学内奨学金：十文字奨学金

学業と人物が優れ、かつ経済的な理由で修学が困難な学生に、奨学金の給付を行っています。

基金は、教職員、関連団体及び外部からの寄付をその原資としています。

※給付額、募集人数及び申請時期については、入学後に学内掲示と本学ホームページでお知らせします。

■ 学外奨学金：日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の規程に基づき、学業に優れた学生で経済的理由により修学が困難な学生に対して貸与されます。

高校在学中に大学進学時の奨学金を予約する制度もあります。

※高等学校からの「予約採用」の申請については、在学校の先生にご相談ください。

■ 指定学生会館のご案内 ■

十文字学園女子大学では、株式会社共立メンテナンスと提携し、志木・川越・東川口等に「指定学生会館」をご用意しております。

その他、ナジック学生マンション、ユニライフ学生マンションのご案内もしております。

ひとり暮らしを検討されている入学者のライフスタイルに合わせて住まいをご案内します。

奨学金制度及び指定学生会館に関するお問い合わせ先

※入学後、学生支援課へお問い合わせください。

学生支援課 TEL：048-260-7735

(平日 9:00~17:00、土曜 9:00~13:00)



■ 総合型選抜体験会 ■

総合型選抜Ⅰ期の“入試本番と同様”に課題試験・面接を行います。

総合型選抜の評価項目に沿って、多面的・総合的に評価をするため、事前に**総合型選抜を経験することができる**とともに**自身の力を試すことができます!**

申込資格を満たしていれば、どなたでも参加可能であり、参加費は**無料**です。

■ 体験会日程

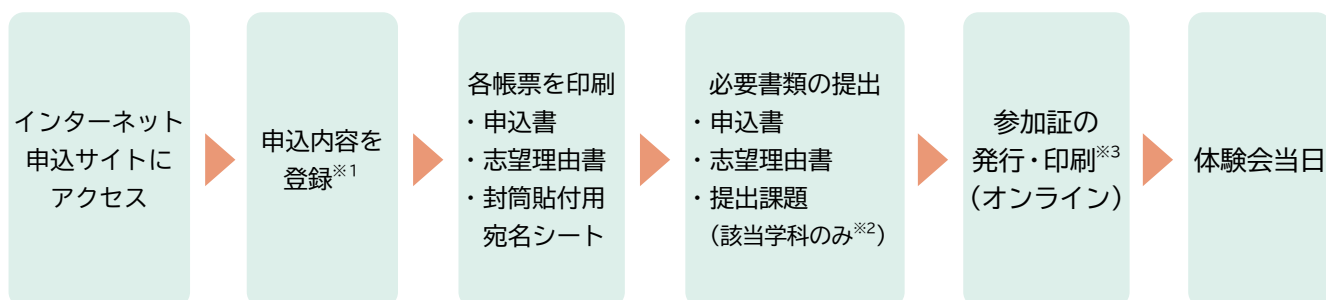
申込期間	2026年7月10日(金)～7月27日(月) 郵送必着
体験会実施日	2026年8月4日(火)
成績表の通知日	2026年8月8日(土) 郵送通知

■ 申込資格

- ・大学入学資格を有する方
(2027年3月高等学校または中等教育学校卒業見込み・既卒者も含む)
- ・志望学科の教育内容に強い関心をお持ちの方

■ 申込から体験会まで

インターネット申込サイト (<https://e-apply.jp/ds/jumonji-n/>) にて、申込内容を登録し、書類を郵送してください。



※1 申込内容の登録は申込開始日前日(2026年7月9日)10時から申込最終日(2026年7月27日)の14時までです。

※2 該当学科[社会情報デザイン学科・児童教育学科・文芸文化学科(探究学習アピール方式)・人間福祉学科]は課題を同封してください。

※3 参加証の発行は参加日の3日前より発行可能です。ご登録のメールアドレスへ通知が届きます。印刷して、当日持参してください。

■ 注意事項

- ・書類の記入に際しては、黒インクまたは黒ボールペンを使用してください(インクが消せるペンの使用は不可)。
- ・書類・提出課題は市販のプリンター用紙にA4サイズで印刷してください(ページの拡大/縮小は「なし」で印刷)。
- ・学習成績の状況は、「全体の学習成績の状況」と「学年・期」を以下の通りとしてください。
学習成績の数値は、2年生最後(または1番直近)の通知表に記載されている全教科の平均値を入力してください。
【3学期制】2学年3学期 【2学期制】2学年後期
欠席日数は、申込者本人の事情による日数のみ入力してください(学校行事や出席停止等は含めません)。
- ・申込書類は、折り曲げずに市販の角2サイズ封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼付け、郵便局にて「特定記録・速達」で郵送してください。申込期間内であれば、本学入試課窓口を持参のうえ提出することも可能です。
- ・参加証はオンラインによる発行です。大学が申込書類を確認・受理した後、申込時に登録したメールアドレスに参加証を通知します。郵送での発行は行いません。
※メールアドレスの入力間違いにご注意ください。
※迷惑メールに届くこともあります。確認してください。

■ 実施内容

総合型選抜体験会は、A～Cの3つの方式にて実施します（総合型選抜Ⅰ期と同様です）。

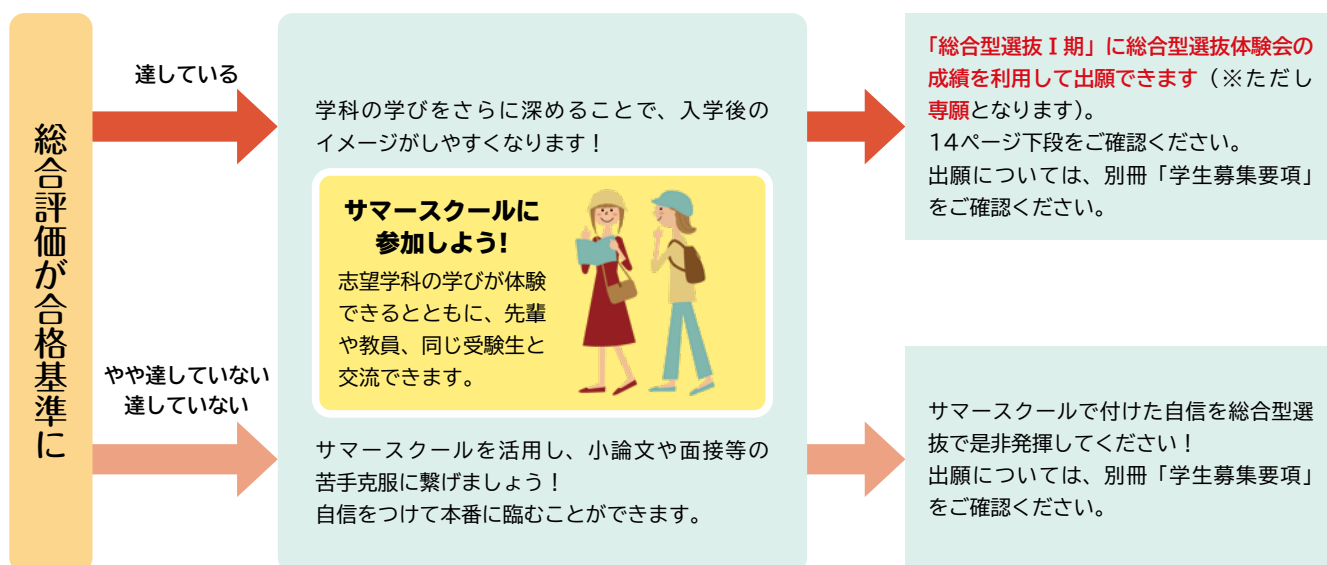
※学科により方式が異なります。詳細は15～19ページをご確認ください。

A：探究学習アピール方式 **B**：まなび活動方式 **C**：アドミッション・オフィス方式

学科	方式	評価項目（それぞれの課題＋個別面接＋志望理由書）
■ 社会情報デザイン学科	A 探究学習アピール方式	高校での「探究学習活動」の成果
	B まなび活動方式	①②③のいずれか ①オープンキャンパス体験講座への参加（体験講座型シートの提出） ②資格（資格取得実績シートの提出） ③事前レポート課題（800字程度）※テーマは15ページ参照
■ 幼児教育学科	C アドミッション・オフィス方式	作文（60分・800字以内）
■ 児童教育学科	B まなび活動方式	①②のいずれか ①オープンキャンパス体験講座への参加（体験講座型シートの提出） ②活動アピール（活動アピール型シートの提出）
■ 心理学科	C アドミッション・オフィス方式	映像視聴（20分）後に内容に関する小論文（60分・800字以内）
■ 文芸文化学科	A 探究学習アピール方式	高校での「探究学習活動」の成果
	C アドミッション・オフィス方式	小論文（60分・720字以上800字以内）
■ 健康栄養学科	B まなび活動方式	自己アピールのプレゼンテーション
	C アドミッション・オフィス方式	小論文（60分・720字以上800字以内） ※課題は18ページ参照
■ 食物栄養学科	C アドミッション・オフィス方式	小論文（60分・720字以上800字以内）
■ 食品開発学科	C アドミッション・オフィス方式	小論文（60分・720字以上800字以内）
■ 人間福祉学科	B まなび活動方式	①②のいずれか ①オープンキャンパス体験講座への参加（体験講座型シートの提出） ②事前レポート課題（800字程度）※テーマは19ページ参照

■ 体験会後の流れ

体験会後に個人成績表を通知します。個人成績表には、項目ごとの評価及び3段階による総合評価を記載します。



※サマースクールへの参加は必須ではありませんが、毎年参加された受験生の満足度は高いです！詳細は次のページをご参照ください！

サマースクール

参加費無料
高校三年生
既卒者 対象

8/21(金)

集まれ! 受験生!!

総合型選抜体験会に参加された方も参加できなかった方もみんなで楽しみつつ「十文字学園女子大学」の学びを深めよう!!

サマースクールでは、総合型選抜本番に向けた対策講座と学科イベントの2本立てで実施します! 対策講座では、各学科の教員から小論文や作文の書き方、面接のポイントをお伝えします。そのため、希望の学科独自の総合型選抜対策が受けられます! 学科イベントでは、オープンキャンパスとは一味違うイベントを実施します。志望学科の理解を深められるとともに、先輩・教員や同じ受験生との交流ができる夏の特別プログラムです!

詳細は、6月下旬頃「受験生応援サイト」に掲載しますので、ご確認ください。

※イベントの内容や実施方法は変更になる場合があります。

参加者の声

●社会情報デザイン学科参加者

VRを使用したり、プログラミング体験ができた、普段できないことに触れられたとともに、学生の雰囲気や学科の学びを知れて、より学科に興味が増えました!

●食物栄養学科参加者

卒業生や先輩が優しく、大学や授業のこと、入学までにどんな勉強をしておくのが良いか、管理栄養士の仕事のこと等を教えてくださり、不安が軽くなりました。

●幼児教育学科参加者

遊びから子どもの感覚を知る良い機会になり、純粋に楽しかったです!改めて入学したいと思いました!

昨年のサマースクールの一部学科の様子



●心理学科参加者

かき氷を使った実験は想像がつかなかったけど、同じグループの方と協力して発表までできて楽しめました!心理学に軽くだけ触れられて、学科の学びや雰囲気を知れて良かったです!

●文芸文化学科参加者

参加したことで先輩や先生のお話から学生生活を想像することができました!雰囲気がやわらかい感じのイベントだったので緊張せず質問もしやすかった。

●人間福祉学科参加者

90分受けたとは思えないくらい楽しく充実した時間でした!課題について考える中で他者の意見を聞くことで気づけることもあったと分かりました。

●健康栄養学科参加者

グループワークを通して、先輩や先生とたくさんお話ができ、学科の雰囲気を感じられたのが良かった!

●食品開発学科参加者

授業の一つを体験できたこと、研究室の内容を知れてよかった!

●児童教育学科参加者

先輩と先生との距離が近く、実際の模擬授業を体験でき、本当に楽しかった!私も先輩方のように模擬授業をやってみたいと思った!



十文字を希望・検討している方、学びたい学部・学科がある方、是非一緒にサマースクールを楽しみましょう!
オープンキャンパスに参加できなかった、十文字の名前は知っているけど…、十文字は知らないけど友達に誘われた、そのような方の参加も大歓迎!! サマースクールで是非「十文字学園女子大学」を知ってください!

■ 出願から入学手続きまでの流れ ■

【対象入試種別】総合型選抜・学校推薦型選抜・給付特待チャレンジ入試・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜
 ※特別選抜・編入学選抜はインターネット出願に対応していません。出願の際は別冊「学生募集要項」にてご確認ください。

- 1



出願前に…… ……………

必ず別冊「学生募集要項」を確認してください。
- 2



出願 ……………

大学ホームページの「受験生応援サイト (Jumonji Style)」から「インターネット出願サイト」へアクセスしてください。


- 3



出願内容登録 ……………

 1. 画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
 2. 画面の案内に従って出願内容の選択・必要事項を入力してください。
 ※出願内容登録後に表示される受付番号を必ず控えてください。(受付番号12桁)
 3. 検定料のお支払い方法を選択してください。
 ※お客様番号、確認番号、お支払い期限を必ず控えておいてください。
- 4



検定料のお支払 ……………

コンビニエンスストア、Pay-easy (ペイジー)、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかの方法でお支払いください。
- 5



各帳票の印刷 ……………

検定料の支払い後に受信する「出願サービス 支払完了のご案内」メールに記載されたURLにアクセスして、「志願票」等を印刷してください。
- 6



必要書類の提出 ……………

「志願票」を他の提出書類 (調査票等) と併せて郵送してください。
 ※郵送は特定記録または速達をお願いします。
 出願は必要書類を郵送して完了となります。インターネット上で各種登録が済んでいても出願完了ではありませんのでご注意ください。
- 7



受け取りメールが届く ……………

出願書類が大学へ到着した際に、登録いただいたメールアドレスに通知が届きます。
 ※書類の不備等があった際はメールアドレスにご連絡します。
- 8



受験票印刷 ……………

受験日3日前から受験票が発行できるようになります。印刷して、試験当日に持参してください。
- 9



受験 ……………
- 10



合格発表 ……………

「受験生応援サイト」から合否確認を行ってください。合格者へ「合格通知書」を郵送します。
 ※電話による合否結果のお問い合わせにはお答えできません。
 ※掲示による合否発表は行っていません。
- 11



入学手続き ……………

後日「入学関係書類」をお送りします。
 (入試区分によっては合格通知書と一緒に送りする場合があります。)

■ 総合型選抜 ■

I期・Ⅲ期 専願制

Ⅱ期 専願制・併願制

Ⅳ期 併願制

Web出願のみ

総合型選抜は、課題・小論文・作文・発表・志望理由書・調査書・個別面接等から総合的に評価し、可否を判定します。学科及び選抜方法により、評価の対象が異なりますので、以下の「選抜方法」をご確認ください。

※オープンキャンパス等で、教員と相談して学科の内容について理解しておくことが望ましいです。参加できない場合はご相談ください。

● 入試日程

	I期(専願制)	Ⅱ期(専願制・併願制)	Ⅲ期(専願制)	Ⅳ期(併願制)
出願期間	2026年9月16日(水)～ 10月9日(金) 郵送必着	2026年11月2日(月)～ 11月13日(金) 郵送必着	2026年11月17日(火)～ 12月5日(土) 郵送必着	2027年2月1日(月)～ 2月19日(金) 郵送必着
試験日	2026年10月18日(日)	2026年11月22日(日)	2026年12月13日(日)	2027年2月26日(金)
合格発表	2026年11月2日(月)	2026年12月1日(火)	2026年12月21日(月)	2027年3月3日(水)
入学手続き 締切日	2026年12月11日(金)	専願:2026年12月11日(金) 併願:2026年12月25日(金)	2027年1月7日(木)	2027年3月12日(金)

▶総合型選抜に出願後、本学学校推薦型選抜(指定校制)に決まった場合、出願を取り下げることができます。その際、総合型選抜で検定料をお支払い済の場合は、学校推薦型選抜の検定料は徴収いたしません。ただし、総合型選抜体験会に参加し、検定料免除で出願されている場合は入試種別が異なりますので検定料(35,000円)をお支払いいただく必要がございます。

● 選抜方法

▲探究学習アピール方式

高校での「総合的な探究の時間」等において取り組んだ探究学習活動で培った成果を評価・判定します。授業等で作成した探究活動の資料をそのまま入試で活用することができる方式です。

実施学科	選抜方法
■社会情報デザイン学科 ■心理学科 ■文芸文化学科	発表+個別面接+調査書+志望理由書 (20分程度)

※電子媒体(PowerPointやPDFデータ等)で作成してください。

※提出方法や発表方法については、20ページにてご確認ください。

不明な点等がございましたら、オープンキャンパス等で事前に学科教員へご質問ください。

■まなび活動方式

学科ごとの課題(高校時代の取り組み(ボランティア等の課外活動、部活動や生徒会活動等)やあなたの魅力発信)への取り組み成果を評価・判定します。課題を通して、どのような力を身につけたのかを発表する方式です。

実施学科	選抜方法……学科による以下の課題+個別面接(20分程度)+調査書+志望理由書
■社会情報デザイン学科	①②③のいずれか (①体験講座型シート、②資格取得実績シート、③事前レポート)
■幼児教育学科	事前レポート
■児童教育学科	①②のいずれか (①体験講座型シート、②活動アピール型シート)
■健康栄養学科	自己アピールのプレゼンテーション (資料・作品・道具・機器等の持参可能)
■食品開発学科	事前レポート
■人間福祉学科	①②のいずれか (①体験講座型シート、②事前レポート)

◆提出方法……各種シート・事前レポートは、出願書類に同封して提出してください。

健康栄養学科の自己アピールにおいて資料等を使用する場合は、試験当日にご持参ください。

■ アドミッション・オフィス方式

小論文・作文・書類審査・面接等を組み合わせて評価・判定します。

実施学科	選抜方法
■ 幼児教育学科	作文(60分) + 個別面接(20分程度) + 調査書 + 志望理由書
■ 心理学科	映像視聴(20分) 後に内容に関する小論文(60分) + 個別面接(20分程度) + 調査書 + 志望理由書
■ 文芸文化学科	小論文(60分) + 個別面接(20分程度) + 調査書 + 志望理由書
■ 健康栄養学科	小論文(60分) + 個別面接(15分程度) + 調査書 + 志望理由書
■ 食物栄養学科	小論文(60分) + 個別面接(20分程度) + 調査書 + 志望理由書
■ 食品開発学科	小論文(60分) + 個別面接(20分程度) + 調査書 + 志望理由書

● 各学科における選抜方式一覧 ※選抜方法が複数ある場合はいずれか1つを選択してください。

学科/期	I 期 (専願制)	II 期 (専願制・併願制)	III 期 (専願制)	IV 期 (併願制)
■ 社会情報デザイン学科	A B	A B	A B	A B
■ 幼児教育学科	C	B C	B C	B C
■ 児童教育学科	B	B	B	B
■ 心理学科	C	A	A	A
■ 文芸文化学科	A C	A C	A C	A C
■ 健康栄養学科	B C	B C	B C	B C
■ 食物栄養学科	C	C	C	C
■ 食品開発学科	C	B	B	B
■ 人間福祉学科	B	B	B	B

■ 総合型選抜体験会成績利用方式 ※I期のみ出願可能 ■

総合型選抜体験会に参加した方で、個人成績表【総合評価】が「合格基準に達している」場合のみ、I期においては、総合型選抜体験会の成績を利用することができます。その場合、各学科とも「個人成績表の結果」・「調査書」にて合否を判定します。

実施学科	選抜方法
全学科	個人成績表、調査書 ※当日の試験はありません (出願の際、個人成績表の提出は必要ありません)

社会情報デザイン学科

● 選抜方法

次の「A」または「B」のいずれかの方式を選択してください。

A 探究学習アピール方式

探究学習の活用についての詳細は20ページ参照

■発表（時間：5分程度）

高等学校で実践した「総合的な探究の時間」等の探究学習の課題をひとつ選び、その概要を発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には①何を目的として、②どのような取り組みをし、③どのような結果・成果が得られたのか、を書いてください。

※探究学習の内容が社会情報デザイン学科の学習内容と関連している必要はありません。

※グループで行った課題を発表する場合は、自身の役割・取り組みを明確にして重点的に説明してください。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。探究学習活動を通して学んだこと、考えたこと等について説明していただくとともに、発表内容や志望理由書等の出願書類、本学科の学びに関連する知識・興味等について質問します。

B まなび活動方式

■課題

以下の①②③の中から選択して受験することができます。

①体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座について、「体験講座型シート*¹」を出願書類に同封して提出してください。

②資格取得実績シート

資格取得の実績について、取得資格の証明書（コピー）及び「資格取得実績シート*²」を出願書類に同封して提出してください。

▼対象資格 表記以外の資格についてはオープンキャンパス等でお問い合わせください。

【情報系】

ITパスポート／MOS（マイクロソフトオフィススペシャリスト）／日商PC検定3級以上／全商情報処理検定2級以上／情報検定（J検）／CGクリエイター検定 ベーシック以上／Webデザイナー検定 ベーシック以上／マルチメディア検定 ベーシック以上

【ビジネス系】

全商簿記実務検定2級以上／日商簿記検定3級以上／全商商業経済検定2級以上／全商ビジネス文書実務検定2級以上／ビジネス文書検定2級以上

【語学系】

実用英語技能検定（英検）準2級以上／全商英語検定2級以上／日本漢字能力検定2級以上

【教養系】

ニュース時事能力検定2級以上／色彩検定2級以上／実用マナー検定2級以上

*1、*2……本学のホームページからダウンロードできます。

オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

③事前レポート（文字数：800字程度）

次の2つのテーマから1つを選択してレポートを作成し、出願書類に同封して提出してください。

テーマ① 関心を持っている社会問題、時事問題について説明した上で、その解決方法等について理由または根拠を示して論じてください。

テーマ② 生成AIの可能性と問題点としてどのようなことが指摘されているか説明した上で、あなたの生成AI活用に対する考えあるいは意見を述べてください。

【レポートの形式】

● レポートの様式は自由です。画像やグラフ等も使用してかまいません。

● PC利用、手書き、どちらでも可能です。

● レポート冒頭にレポートテーマ・高校名・氏名を明記してください。

● 参考文献・資料のリスト（ホームページを参考にした場合はサイト名とURL）をレポート末尾に記してください。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。選択した課題について、どのように取り組み、何を考え、どのような力がついたのか等を説明していただくとともに、課題や志望理由書等の出願書類、本学科の学びに関連する知識・興味等について質問します。

● 評価配分

方式	配分
A	発表 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点
B	課題 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点

幼児教育学科

● 選抜方法

次の「B」または「C」のいずれかの方式を選択してください。 ※I期は、「C方式」のみとなります。

B まなび活動方式

■事前レポート（文字数：800字以上1000字以内）

以下の課題から1つを選択して、レポートを作成し、出願書類に同封して、提出してください。

課題A 子ども時代に子どもはどのような経験をするのが望まれるのか例を挙げて説明し、それに対するあなたの意見を述べてください。

課題B あなたの保育所や幼稚園での生活の経験を振り返り、子どもにとっての保育者とはどのような存在なのか、あなたの意見を述べてください。

【課題の形式】

- 課題の作成には、原稿用紙（縦書き・400字詰め）を使用し、手書きで記入してください。
- 原稿用紙の冒頭に課題のタイトル・高校名・氏名を記入してください。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。面接で使うメモの持ち込みは可能です。志望理由書の内容や以下の内容等に関して質問します。

- 事前レポートの内容について
- 高校までの学習内容（人文・社会科学及び自然科学）について
- 子どもへの関心について
- ボランティア等の課外活動、部活動や生徒会活動、資格取得等について
- みんなで協力して何かを成し遂げたことや、企画して実践した経験について

C アドミッション・オフィス方式

■作文（時間：60分、文字数：800字以内）

※作文の課題は、試験実施当日に出題します。

短い文章や絵本を読んだり、写真等を鑑賞した後、それに関わる考えを書いていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。高校までの学習内容（人文・社会科学及び自然科学）、子どもへの関心、志望理由書の内容等に関して質問します。また、みんなで協力して何かを成し遂げたことや、企画して実践した経験について具体的にお話をしてください、それについての質問もします。

● 評価配分

方式	配分
B	事前レポート 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点
C	作文 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点

児童教育学科

● 選抜方法

「B」方式での受験となります。

B まなび活動方式

■課題

以下の①②の中から選択して受験することができます。

①体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座を通して学んだことを、大学においてどのように活かしていきたいですか。アドミッション・ポリシーの3つのうち1つを選び、そのことにふれながら「体験講座型シート*1」に記入し、出願書類に同封して提出してください。

②活動アピール型シート

高校での授業またはそれ以外の活動（学校行事や部活動等）を通して学んだことを、大学においてどのように活かしていきたいですか。アドミッション・ポリシーの3つのうち1つを選び、そのことにふれながら「活動アピール型シート*2」に記入し、出願書類に同封して提出してください。

【アドミッション・ポリシー ～児童教育学科が求める学生像～】

- 1.自分のよさを伸ばしたい人
- 2.子どもの喜びを自分の喜びとする人
- 3.知的好奇心に富み、学び続ける力を備えている人

*1、*2……本学のホームページからダウンロードできます。

オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡します。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。1分程度の自己PRをしていただき、その後、提出したシート（「体験講座型シート」または「活動アピール型シート」）の内容について、お話ししていただきます。また、志望理由書の内容や発表内容等に関する質問もします。

● 評価配分

方式	配分
B	課題 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点

心理学科

● 選抜方法

次の「**A**」または「**C**」の方式での受験となります。 ※期によって選抜方式が異なりますのでご注意ください。

A 探究学習アピール方式 (※Ⅱ期～Ⅳ期)

探究学習の活用についての詳細は20ページ参照

■ 発表

「探究学習」で得られた成果を発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には①何を知りたかったのか、②それを知るために何をしたか、③どのような結果が得られたか、④得られた結果から①について何が分かったか、を書いてください。

※探究学習の内容が心理学と関連している必要はありません。

■ 個別面接 (時間：発表含め20分程度)

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。面接で使うメモの持ち込みは可能です。大学パンフレットを読んで、学科の学びについて自分なりの理解を深めてきてください。また、面接では、探究学習の発表内容、志望理由書の内容、大学での学びと卒業後の進路とのつながり等に関して質問します。

C アドミッション・オフィス方式 (※Ⅰ期のみ)

■ 小論文 (時間：80分(映像20分+小論文作成60分)、文字数：800字以内)

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

心理学に関する基本的な内容の映像を視聴し、その内容の要約と内容に関する課題について述べていただきます。

映像視聴の際はメモを取ることが可能です。メモ用紙を配布します。

■ 個別面接 (時間：発表含め20分程度)

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。面接で使うメモ・発表資料の持ち込みは可能です。

大学パンフレットを読んで学科の学びについて自分なりの理解を深めてきてください。

以下の3つの題材から1つ選び、発表してください。(時間：5分)

①今まで読んだ本のなかで、心に残った1冊を選び、本の内容と本から学んだことについての紹介

②心理学科で学びたいテーマについての具体的な説明

③将来つきたい職業について、大学4年間の学びをどう活かしたいか自分なりの説明

その後、志望理由書の内容や発表内容、将来希望する進路と学科での学びとのつながり等に関して質問します。

● 評価配分

方式	配分
A	発表 40点/個別面接 40点/志望理由書・調査書 20点
C	小論文 40点/個別面接 40点/志望理由書・調査書 20点

文芸文化学科

● 選抜方法

次の「**A**」または「**C**」のいずれかの方式を選択してください。

A 探究学習アピール方式

探究学習の活用についての詳細は20ページ参照

■ 発表

高等学校の「探究学習」で培った成果について発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には①研究テーマ、②研究概要、③自分の役割、④まとめ(成果・結論等)、⑤自分にとって学びとなったこと、を書いてください。

※探究学習の内容が文学・芸術学と関連している必要はありません。

■ 個別面接 (時間：発表含め20分程度)

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。以下の内容等に関して質問します。

● 発表の内容について

● 事前に提出された調査書・志望理由書の内容について

● 文化や芸術、ことばやコミュニケーション等への関心や、それらについての基礎的な知識について

● 学科での学びを卒業後どのように活かしたいか、また、卒業後どのような進路を考えているか、といった将来について

C アドミッション・オフィス方式

■ 小論文 (時間：60分、文字数：720字以上800字以内)

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

与えられた文章を読み、あなたの考えを述べていただきます。

■ 個別面接 (時間：20分程度)

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。以下の内容等に関して質問します。

● 事前に提出された調査書・志望理由書の内容について

● 文化や芸術、ことばやコミュニケーション等への関心や、それらについての基礎的な知識について

● 学科での学びを卒業後どのように活かしたいか、また、卒業後どのような進路を考えているか、といった将来について

● 評価配分

方式	配分
A	発表 30点/個別面接 40点/志望理由書・調査書 30点
C	小論文 30点/個別面接 40点/志望理由書・調査書 30点

健康栄養学科

● 選抜方法

次の「B」または「C」のいずれかの方式を選択してください。

B まなび活動方式

■発表（時間：5分程度）

個別面接のはじめの5分間で発表（自己アピールのプレゼンテーション）をしていただきます。以下のような、まなびや活動において一定の目標を達成したときに、どのように取り組み、何を学び、どのような力をつけたのか等をアピールしてください。

【発表内容の例】

- 部活・クラブ活動などにおける大会・コンクール・展覧会でのパフォーマンスの写真や動画、記録など
- 探究学習に取り組んだ際の活動内容のプレゼンテーション
- 生徒会などにおいて活動した内容のプレゼンテーション
- 学校外での諸活動（クラブ、ボランティアなど）の内容のプレゼンテーション
- 趣味や特技、各種資格取得・検定などで目標を達成した内容の写真や動画を用いたプレゼンテーション
- 留学や海外経験の内容のプレゼンテーション

資料や作品、道具、機器（タブレット、パソコン）を持参しても構いませんが、本学で準備することはできません。運搬、管理、セッティングは全て受験者が行うこととします。また、セッティングの時間も発表の時間に含めます。

【参考】過去の発表方法の事例

スケッチブックによる紙芝居、タブレットでの写真紹介、楽器演奏、ダンス・歌唱等

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。プレゼンテーションの内容、志望理由書の内容、健康づくりや食生活への関心等に関する質問をします。

C アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

小論文の課題は、以下の通りとします。試験実施当日に、あなたの考えを述べていただきます。

「現代の日本における食や健康に関する課題を一つあげ、それについて若い世代がどのようなことに取り組んだらよいか、あなたの考えを述べてください。」

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。

志望理由書の内容、健康づくりや食生活への関心等に関する質問をします。

● 評価配分

方式	配分
B	発表 30点 / 個別面接 50点 / 志望理由書・調査書 20点
C	小論文 30点 / 個別面接 50点 / 志望理由書・調査書 20点

食物栄養学科

● 選抜方法

「C」方式での受験となります。

C アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

食や栄養、健康に関する問題文が提示され、その内容を自筆でまとめる課題です。

■個別面接（時間：15～20分）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。高校生活や志望理由書の内容、管理栄養士、栄養を学ぶために必要な計算力、生物や化学の基礎的な知識等に関する質問をします。

<個別面接における補足事項>

◎栄養を学ぶために必要な計算力、生物や化学の基礎的な知識についての詳細

栄養学を学ぶためには、計算力（パーセントや比率等の濃度計算）、生物（生物基礎）、化学（化学基礎）は必要な単元です。

以下に記載した単元の詳細は、大学の専門科目と結びつき、入学後の講義についていくのに最低限必要な内容です。

面接では、簡単な計算や以下の内容に関する教科書の太字を中心に質問します。

【化学基礎】

- 元素記号と元素の周期表：元素番号1から20番までの元素の特徴と元素記号
- イオンの生成と表し方：陽イオン、陰イオン、主なイオンの名称とイオン式
- 結合について：イオン結合、共有結合、金属結合は、どのような仕組みで原子が結びついているか
- 溶液の濃度：水溶液のモル濃度、質量パーセント濃度
- 酸と塩基：強酸、弱酸、強塩基、弱塩基の分類

【生物基礎】

- 生物の特徴：真核細胞の構造、細胞小器官の名称と働き、ATPの役割、体内の化学反応における酵素の役割、呼吸の反応
- 遺伝子：DNAの構成単位、遺伝情報の流れ（転写、翻訳、タンパク質の合成）、遺伝子の発現
- 体内環境：恒常性（ホメオスタシス）、血液・組織液・リンパ液の流れ、赤血球・白血球・血小板の役割
 肝臓や腎臓の働き、自律神経系の働き、主なホルモンとその働き、血糖の調整の仕方
- 免疫：自然免疫にかかわる細胞としくみ、適応免疫（獲得免疫）にかかわる細胞としくみ、抗原と抗体

● 評価配分

方式	配分
C	小論文 40点 / 個別面接 50点 / 志望理由書・調査書 10点

食品開発学科

● 選抜方法

次の「B」または「C」方式での受験となります。※期によって選抜方式が異なりますのでご注意ください。

B まなび活動方式（※Ⅱ期～Ⅳ期）

■事前レポート（文字数：800字程度）

以下のテーマについて、レポートを作成し、出願書類に同封して、提出してください。

「食に関連する問題提起とその解決案」または「新しい商品（食品）開発の提案」について、あなたの考えを述べていただきます。

【課題の形式】

- レポートの様式は自由です。
- PowerPoint・Word等を利用し、A4サイズで2ページ以内で作成してください。画像やグラフ等も使用してかまいません。
- レポートの冒頭に、課題タイトル（自由）・高校名・氏名を記入してください。
- 参考文献は最後に記してください（ホームページの場合は著者、サイト名、URLを入れてください）。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。個別面接は対面とオンライン*¹で選択ができます。事前レポートの内容や志望理由書の内容に関して質問します。

*1……オンライン面接を希望される場合は、ZOOMにて実施します。詳細は別冊「学生募集要項」をご覧ください。

C アドミッション・オフィス方式（※Ⅰ期のみ）

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

食に関する課題について、あなたの考えを述べていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。志望理由書の内容や食の科学を学ぶために必要な生物や化学の基礎的な知識、食等に関する質問をします。

● 評価配分

方式	配分
B	事前レポート 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点
C	小論文 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点

人間福祉学科

● 選抜方法

「B」方式での受験となります。

B まなび活動方式

■課題

以下の①②の中から選択して受験することができます。

①体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座について、「体験講座型シート*¹」を出願書類に同封して提出してください。

*1……本学のホームページからダウンロードできます。オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

②事前レポート（文字数：800字程度）

次の2つの課題から1つを選択して、レポートを作成し、提出してください。

課題A 関心のある最近のニュースやテレビ番組、新聞記事等から、福祉の課題に関するものの概要を記述し、そのことに対してあなたの意見を述べてください。

【参考】今までに提出されたレポート課題

児童虐待について、子どもの貧困とこれから、「心のバリアフリー」の実現、認知症と超高齢社会等

課題B これまでに参加した社会福祉にかかわる体験やボランティア活動体験等があれば、その内容と活動の情報を記述し、福祉に求められていることは何か意見を述べてください。

【課題の形式】

- 課題の作成には、原稿用紙（縦書き・400字詰め）を使用してください。
- 原稿用紙の冒頭に、課題のタイトル・高校名・氏名を記入してください。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。志望理由書の内容や以下の内容等に関して質問します。

- 事前に提出された課題の内容について
- 日本の福祉の現状に関する知識について
- 専門職及び資格について

● 評価配分

方式	配分
B	課題 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点

■ 総合型選抜における「探究学習」の活用方法 ■

2026年度から
総合型選抜にて
「探究学習」を活用
できる入試が
誕生しました！

■ 「探究学習」の活用が可能な入試について

- ※活用は一部学科（**社会情報デザイン学科**／**心理学科**／**文芸文化学科**）に限られますが、高校での取り組みを入試に活かせます。
- ※**高校での探究学習の内容が該当学科の学習内容と関連している必要はありません!**ご自身の興味・関心から取り組んだ内容をそのまま発表してください。ただし、最低限、発表資料（スライド等）や実際の発表の内容に含めてほしい項目があります。以下をご参照いただき、事前準備の際の参考にしてください。

■ 発表資料について

発表資料は高校の探究学習の時間等で作成した資料を活用できます。それぞれの学科で“これは記載してほしい”という項目があります。※各学科のページ（社会情報デザイン学科15ページ、心理学科・文芸文化学科17ページ）にて詳細を確認してください。

▼資料作成の参考

(スライド1) 研究テーマ 氏名	(スライド2) 目標 ・なぜそのテーマにしたのか ・何を知りたかったのか	(スライド3) 方法 ・どのように研究したのか ・知るためにしたこと ・自分の役割
(スライド4) 成果&結果 ・どんな成果、結果が得られたか ・成果、結果から分かったこと	(スライド5) 考察 ・結果から考えたこと ・結果から見えた新たな発見	

■ 提出方法について

発表資料はA4サイズで印刷し、出願書類に同封して提出してください。当日はUSBメモリに保存し、持参してください。



■ 発表方法について

- ・本学で準備できるもの → PCはWindows、ケーブルはHDMI
- ・Macやタブレットをご使用の方 → ご自身が使用している機材・変換コネクタ等を試験当日に持参してください。機材持参の場合、USBメモリへの保存・持参は必要ありません。

■ 発表における留意点

- ・PowerPointの「発表者ツール」の使用や、要点を書いたメモや原稿を手元に用意いただいても構いません。ただし、それらを読み続ける発表は控えてください。探究学習の発表を通して自身をアピールする場となります。相手を見て話すことを心がけてください。
- ・探究学習をグループで行った場合、グループの中でのご自身の役割（あなたは何をされたのか）を明確にしておきましょう。

■ 学校推薦型選抜 ■

(指定校制・十文字ファミリー入試)

専願制

Web出願のみ

学校推薦型選抜は、志望理由書・調査書・面接から総合的に評価し、合否を判定します。

●入試日程

	指定校 I 期・十文字ファミリー	指定校 II 期
出願期間	2026年11月 2 日(月) ~11月13日(金) 郵送必着	2026年11月17日(火) ~12月 5 日(土) 郵送必着
試験日	2026年11月22日(日)	2026年12月13日(日)
合格発表	2026年12月 1 日(火)	2026年12月21日(月)
入学手続き締切日	2026年12月11日(金)	2027年 1 月 7 日(木)

●選抜方法

学科	指定校制	十文字ファミリー入試 ※ I 期のみ
全学科	調査書 + 志望理由書 + 集団面接	調査書 + 志望理由書 + 個別面接

■十文字ファミリー入試とは

十文字ファミリー入試は本学園の「建学の精神・教育理念」に賛同する方で、以下の資格を満たす場合に出願できます。

●出願資格

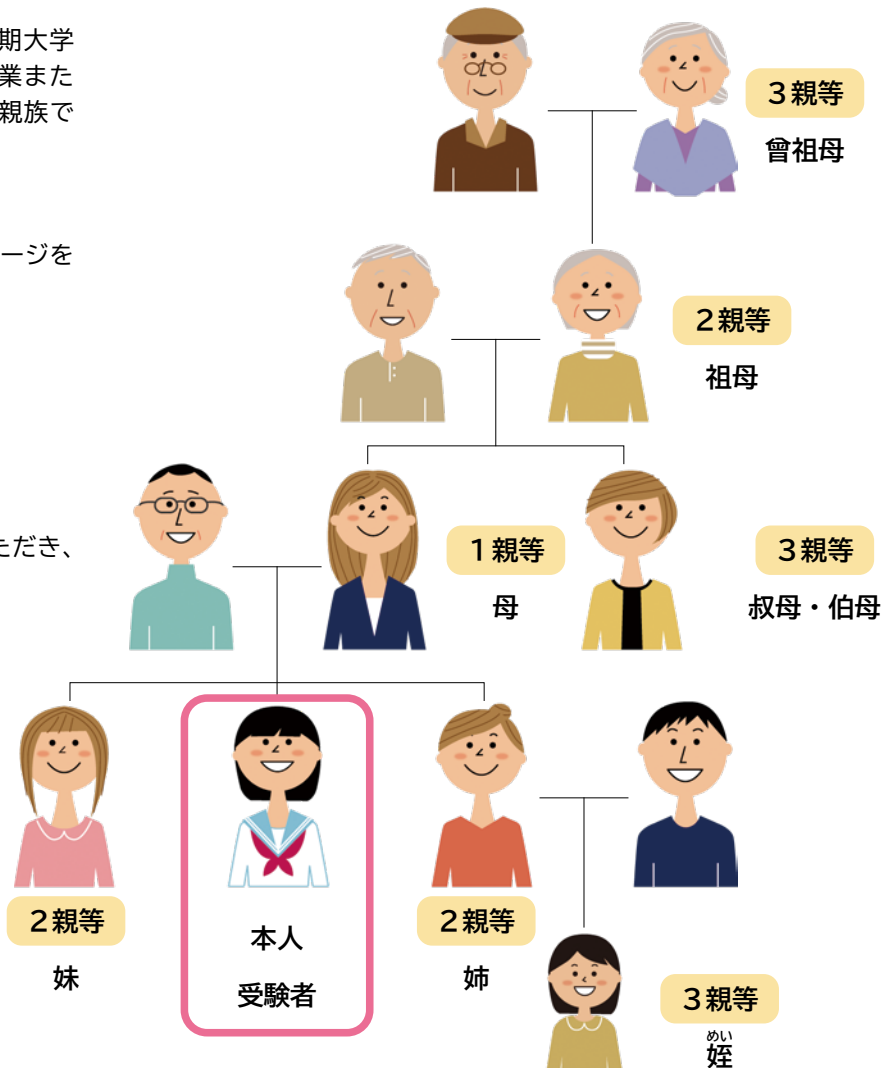
- ・本学園（十文字学園女子大学・短期大学部、十文字中学・高等学校）を卒業または在学している方の3親等以内の親族であること。
- ・本学を第一志望（専願）とする者
学習成績状況の条件については3ページをご確認ください。

●検定料

全額免除

●入学金

10万円免除
(手続き期間までに一旦全額納入いただき、入学後、返還いたします。)



■ 給付特待チャレンジ入試 ■

併願制

Web出願のみ

給付特待チャレンジ入試は特待生選抜の1つです。特待生の基準を満たした方は、入学金や授業料の免除が受けられます（詳細は6ページ参照）。※**特待生基準に達しない場合でも、各学科の合格基準に達している場合は一般合格（減免なし）となります。**

● 入試日程

出願期間	2026年11月17日(火)～12月5日(土)	郵送必着
試験日	2026年12月13日(日)	
合格発表	2026年12月21日(月)	
入学手続き締切日	2027年2月8日(月)	

● 方式の選択・選抜方法

給付特待チャレンジ入試では、2科目型と2科目ベスト1型の2つの方式があり、必ず2科目を受験します。2科目型と2科目ベスト1型の同時出願も可能です（同時出願割引対象）。※2科目ベスト1型のみ出願はできません。Web出願の際、方式の選択をしてください。

試験科目（◎必須科目／○選択必須／◇選択科目）

科目	社会情報デザイン学科	幼児教育学科	児童教育学科	心理学科	文芸文化学科	健康栄養学科	食物栄養学科	食品開発学科	人間福祉学科
国語	◇	◎	◎	◇	◎	◇	◇	◇	◇
英語	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
数学	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
化学	◇※2	◇	◇	◇※2	◇	◇	◇	○※1	◇
生物	◇※2	◇	◇	◇※2	◇	◇	◇	○※1	◇
日本史	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇

※1 食品開発学科は、化学・生物のどちらか1科目の選択が必要です。
 ※2 社会情報デザイン学科と心理学科は、化学・生物の組み合わせは不可です。

● 試験時間

120分（休憩なし）※2科目の試験時間配分を自分で決められます。〈例〉国語90分、数学30分（自信のある科目に力をそそぐことも可能）

● 出題範囲・配点・解答方式

▼出題範囲 ・配点…各科目100点満点 ・解答方式…マークシート式

国語	現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）	数学	数学I、数学A（数学と人間の活動を除く）
英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、論理・表現I（リスニングを除く）	化学	化学基礎
日本史	日本史探究	生物	生物基礎

● 判定方法

- ・2科目型……………受験した2科目の合計得点で判定。
 - ・2科目ベスト1型…受験した2科目のうち、得点の高い1科目で判定。
- ※平均点により、得点調整をする場合あり

● 同時出願時の注意点

- ・第一志望学科は同一学科を選択してください。第二志望学科は同じでも異なっても、どちらでも差し支えありません。
- 〈例〉2科目型……………第一志望 人間福祉学科、第二志望 幼児教育学科
 2科目ベスト1型…第一志望 人間福祉学科、第二志望 児童教育学科

● 第二志望制度（検定料の追加はなし）

- ・給付特待チャレンジ入試は、出願時に以下の学科を第二志望に設定することが可能です。
 社会情報デザイン学科、幼児教育学科、児童教育学科、文芸文化学科、健康栄養学科、食品開発学科、人間福祉学科
 - ・第一志望学科に合格した場合には、第二志望の判定は行いません。
 - ・第二志望の判定は、第一志望で受験した科目の成績（素点）をそのまま利用します。
- ※第二志望学科に必須科目の指定がある場合でも、第一志望で受験した科目で判定します。

■ 一般選抜 ■

併願制

Web出願のみ

学力試験に基づき選考する試験です。

●入試日程

	S日程	A日程	B日程	C日程
出願期間	2026年12月21日(月)～ 2027年1月18日(月) 郵送必着	2026年12月21日(月)～ 2027年1月29日(金) 郵送必着	2027年2月1日(月)～ 2月19日(金) 郵送必着	2027年2月19日(金)～ 3月4日(木) 郵送必着
試験日	2027年1月24日(日)	2027年2月5日(金)	2027年2月26日(金)	2027年3月10日(水)
合格発表	2027年1月29日(金)	2027年2月12日(金)	2027年3月3日(水)	2027年3月15日(月)
入学手続き締切日	2027年2月19日(金)	2027年3月1日(月)	2027年3月12日(金)	2027年3月23日(火)

●方式の選択・選抜方法

一般選抜S日程・A日程では、2科目型と2科目ベスト1型の2つの方式があり、必ず2科目を受験します。2科目型と2科目ベスト1型の同時出願も可能です(同時出願割引対象)。※2科目ベスト1型のみのお出願はできません。Web出願の際、方式の選択をしてください。一般選抜B日程・C日程は国語または英語のどちらか1科目を受験します。

・S日程・A日程〔2科目型/2科目ベスト1型〕

試験科目(◎必須科目/◇選択科目)

学科	社会情報デザイン学科		幼児教育学科		児童教育学科		心理学科		文芸文化学科		健康栄養学科		食物栄養学科		食品開発学科		人間福祉学科	
	2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型		2科目型 2科目ベスト1型	
	S	A	S	A	S	A	S	A	S	A	S	A	S	A	S	A	S	A
国語	◇	◇	◎	◎	◎	◎	◇	◇	◎	◎	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
英語	◇	◇※2	◇	◇※2	◇	◇※2	◇	◇※2	◇	◇※2	◇	◇※2	◇	◇※2	◇	◇※2	◇	◇※2
数学	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
化学	◇※1	◇※1	◇	◇	◇	◇	◇※1	◇※1	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
生物	◇※1	◇※1	◇	◇	◇	◇	◇※1	◇※1	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
日本史	◇	—	◇	—	◇	—	◇	—	◇	—	◇	—	◇	—	◇	—	◇	—

※1 社会情報デザイン学科と心理学科は、化学・生物の組み合わせは不可です。

※2 一般選抜A日程の【英語】では、外部試験利用も可能です(詳細は24ページを参照)。

・B日程・C日程〔1科目型〕

試験科目(◎必須科目/◇選択科目)

学科	社会情報デザイン学科		幼児教育学科		児童教育学科		心理学科		文芸文化学科		健康栄養学科		食物栄養学科		食品開発学科		人間福祉学科	
	1科目型		1科目型		1科目型		1科目型		1科目型		1科目型		1科目型		1科目型			
	B	C	B	C	B	C	B	C	B	C	B	C	B	C	B	C	B	C
国語	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
英語	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3	◇※3

※3 一般選抜B日程・C日程の【英語】では、外部試験利用が可能です(詳細は24ページを参照)。

● **試験時間・試験会場**

- ・試験時間……〈S日程・A日程〉120分（休憩なし） 〈B日程・C日程〉60分
 ※S日程・A日程では、2科目の試験時間配分を自分で決められます。
 〈例〉国語90分、数学30分（自信のある科目に力を注ぐことも可能）
- ・試験会場……〈S日程〉新座または巣鴨（十文字中学・高等学校） 〈A日程・B日程・C日程〉新座
 ※S日程のみ、出願時に希望する試験会場を選択することができます。ただし、収容定員の都合上、ご希望に添えない場合があります。

● **出題範囲・配点・解答方式**

▼出題範囲 ・配点…各科目100点満点 ・解答方式…〈S日程・A日程〉マークシート式 〈B日程・C日程〉記述式

国 語	現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）	数 学	数学Ⅰ、数学A（数学と人間の活動を除く）
英 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニングを除く）	化 学	化学基礎
日本史	日本史探究	生 物	生物基礎

● **判定方法**

- ・2科目型……受験した2科目の合計得点で判定。
 - ・2科目ベスト1型…受験した2科目のうち、得点の高い1科目で判定。
- ※平均点により、得点調整をする場合あり

● **同時出願時の注意点**

- ・第一志望学科は同一学科を選択してください。第二志望学科は同じでも異なっても、どちらでも差し支えありません。
 〈例〉S日程2科目型とS日程2科目ベスト1型の同時出願の場合
 2科目型……第一志望 人間福祉学科、第二志望 幼児教育学科
 2科目ベスト1型…第一志望 人間福祉学科、第二志望 児童教育学科
- ※S日程2科目型とA日程2科目ベスト1型の同時出願はできません。

● **第二志望制度（検定料の追加はなし）**

- ・一般選抜は、出願時に以下の学科を第二志望に設定することが可能です。
 社会情報デザイン学科、幼児教育学科、児童教育学科、文芸文化学科、健康栄養学科、食品開発学科、人間福祉学科
 - ・第一志望学科に合格した場合には、第二志望の判定は行いません。
 - ・第二志望の判定は、第一志望で受験した科目の成績（素点）をそのまま利用します。
- ※第二志望学科に必須科目の指定がある場合でも、第一志望で受験した科目で判定します。

● **外部試験利用方式(A日程・B日程・C日程)**

下表の条件を満たしている場合、出願時に申請することにより、英語外部試験スコアに応じて、得点に換算します。
 A日程では、本学の試験科目「英語」の得点と、換算得点のどちらかの高得点を合否判定の対象とします。
 B日程・C日程では、換算した得点を合否判定の対象とします。
 ※取得年度は問いません。
 ※S日程では、外部試験利用方式「英語」の利用はできません。
 ※A日程では、本学の試験科目「英語」を試験会場にて必ず受験してください。
 ※B日程・C日程では、「英語」を選択した場合、外部試験利用方式のみとなります。試験会場での試験はありません。
 出願の際に、資格を証明する書類のコピーを提出してください。（カラーまたは白黒どちらでも可）

利用対象試験	換算得点※								提出書類 コピー可
	65	70	75	80	85	90	95	100	
実用英語技能検定(英検) 英検S-CBT	1700	1783	1867	1950	2125	2300	2450	2600	合格証明書、個人成績表、 CSEスコア証明書
TEAP	135	165	195	225	267	309	342	375	成績表
GTEC	680	764	847	930	1055	1180	1265	1350	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

※換算得点の例：英検のスコアが1800の場合、1783以上1867未満のため、70点に換算されます。

大学入学共通テスト利用選抜

併願制

Web出願のみ

大学入学共通テストの成績に基づき選考します。

入試日程

	I 期	II 期	III 期
出願期間	2026年12月21日(月) ~ 2027年 1 月29日(金) 郵送必着 (受験票の発行：一般選抜A日程の 試験日の3日前と同様)	2027年 2 月 1 日(月) ~ 2 月19日(金) 郵送必着 (受験票の発行：一般選抜B日程の 試験日の3日前と同様)	2027年 2 月19日(金) ~ 3 月 4 日(木) 郵送必着 (受験票の発行：一般選抜C日程の 試験日の3日前と同様)
試験日	大学入学共通テスト実施日：2027年 1 月16日(土) ~ 1 月17日(日) ※本学の個別試験はありません		
合格発表	2027年 2 月12日(金)	2027年 3 月 3 日(水)	2027年 3 月15日(月)
入学手続き締切日	2027年 3 月 1 日(月)	2027年 3 月12日(金)	2027年 3 月23日(火)

選抜方法・出題範囲

試験科目 (◎必須科目/◇選択科目)

学科 科目	社会情報 デザイン学科			幼児教育学科			児童教育学科			心理学科			文芸文化学科			健康栄養学科			食物栄養学科			食品開発学科			人間福祉学科		
	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III
国語 ^{※1}	◇	◇	◇	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
地理歴史 公民 ^{※2}	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	—	—	—	—	—	◇	◇	◇
数学 ^{※2}	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
理科	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※4}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※3}	◇ ^{※4}
外国語 「英」は 英語のみ	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◎ 英	◎ 英	◎ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英	◇ 英
情報	◇	◇	◇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	—	—	◇	◇	◇
合計 教科数	2 教科	2 教科	1 教科	2 教科	2 教科	2 教科	2 教科	2 教科	2 教科	3 教科	3 教科	3 教科	2 教科	2 教科	1 教科	2 教科	2 教科	2 教科	3 教科	3 教科	3 教科	3 教科	3 教科	3 教科	2 教科	2 教科	2 教科

※1 国語は「近代以降の文章のみ」の得点で判定します。

※2 地理歴史・公民、数学はすべての科目を判定対象とします。

※3 健康栄養学科・食物栄養学科・食品開発学科の理科は、「物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目」を選択して1教科としてください。または「化学」・「生物」から1科目を選択してください。

※4 健康栄養学科・食物栄養学科・食品開発学科以外の学科の理科は、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目」または「物理・化学・生物・地学のいずれか1科目」を判定対象とします。

配点

・各科目の配点は100点満点に換算します。

・英語はリーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)をリーディング(80点満点)とリスニング(20点満点)に換算します。

・指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。ただし、指定の必須科目は必ず受験してください。

・科目不足の場合は、判定できません。

■ 特別選抜 ■

(社会人、帰国生徒、学士・短期大学士、児童養護施設推薦、留学生)

社会人、帰国生徒、学士・短期大学士、留学生 併願制

児童養護施設推薦 専願制

紙出願のみ

※3ページの出願資格にて出願条件を満たしているか確認してください。

※指定校方式で出願する場合は、3ページに記載の他にも出願資格がありますので、在籍している日本語学校で確認してください。

※日本語資格の詳細については、別冊「学生募集要項」にて確認してください。

● 入試日程

	I 期	II 期	III 期
出願期間	2026年11月 2 日(月) ~ 11月13日(金) 郵送必着	2026年11月17日(火) ~ 12月 5 日(土) 郵送必着	2027年 2 月 1 日(月) ~ 2 月19日(金) 郵送必着
試験日	2026年11月22日(日)	2026年12月13日(日)	2027年 2 月26日(金)
合格発表	2026年12月 1 日(火)	2026年12月21日(月)	2027年 3 月 3 日(水)
入学手続き締切日	2026年12月11日(金)	2027年 1 月 7 日(木)	2027年 3 月12日(金)

● 選抜方法

社会人、帰国生徒、学士・短期大学士、児童養護施設推薦

学科 選抜方法	社会人／帰国生徒／ 学士・短期大学士				児童養護施設推薦					
	右の一部学科を除く 全学科		幼児教育学科		右の一部学科を除く 全学科		社会情報 デザイン学科		幼児教育学科	
	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II
出願書類	○		○		○		○		○	
個別面接	○		○		○		○		○	
小論文 作文 60分・800字	○ 小論文		○ 作文		○ 小論文		—		○ 作文	



留学生

学科 選抜方法	留学生													留学生編入										
	社会情報 デザイン学科			幼児教育 学科		児童教育 学科		心理学科		文芸文化学科			健康栄養 学科		食物栄養 学科		食品開発 学科		人間福祉学科			社会情報 デザイン学科 文芸文化学科		
	I	II	III	I	II	I	II	I	II	I	II	III	I	II	I	II	I	II	III	I	II	III		
出願書類	○			○		○		○		○			○		○		○			○			○	
個別面接	○			○		○		○		○			○		○		○			○			○	
小論文 作文 60分・800字	—			○ 作文		○ 小論文		○ 小論文		—			○ 小論文		○ 小論文		○ 小論文			○ 小論文			○ 小論文	
日本語 60分	○			○		—		○		○			—		—		—			○			—	

■ 編入学選抜 ■

併願制

紙出願のみ

● 入試日程

	I 期	II 期
出願期間	2026年 9 月16日(水) ~10月 9 日(金) 郵送必着	2026年11月17日(火) ~12月 5 日(土) 郵送必着
試験日	2026年10月18日(日)	2026年12月13日(日)
合格発表	2026年11月 2 日(月)	2026年12月21日(月)
入学手続き締切日	2026年12月11日(金)	2027年 1 月 7 日(木)

● 選抜方法

学科 選抜方法	社会情報 デザイン学科	幼児教育学科	児童教育学科	文芸文化学科	健康栄養学科	食物栄養学科	人間福祉学科
	I・II	I・II	I・II	I・II	I・II	I・II	I・II
小論文 作文 60分・800字	○ 小論文	○ 作文	○ 小論文	○ 小論文	○ 小論文	○ 小論文	○ 小論文
面接	○	○	○	○	○	○	○

※出願期間より前に、必ず学科教員による個別相談を受けてください。

※個別相談の際には、単位取得証明書（授業内容および単位数がわかる資料）をご持参ください。

※学科により、出願資格や卒業後に取得できる資格・免許状も異なります。

別冊「学生募集要項」及び個別相談にてご確認ください。

● 個別相談予約について

・予約フォームより申し込みをしてください。

※相談希望日時を3日ほど挙げてください。直近での相談は日程調整が困難となりますので、申し込み日から一週間後以降の日程で入力をお願いします。

・ご登録いただいた内容を確認後、日程調整を行い、メールにてご連絡いたします。（メールアドレスに間違いのないようお気をつけください。）



相談予約
フォーム

■ 入学願書【学生募集要項】の入手方法について ■

※総合型選抜は、オープンキャンパスにて配布しています。

※学校推薦型選抜は、高校の先生にお尋ねください。

※給付特待チャレンジ入試・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜は、インターネットでの公開のみとなり、冊子での配布はございません。

・本学HP「受験生応援サイト (Jumonji Style)」で募集要項のPDFを公開しています。入試種別ごとに公開時期が異なりますので、適宜ご確認ください。

ご不明点等がございましたら、募集入試部宛に電話またはe-mailなどでお問合せください。

また、LINE相談もご活用ください。

募集入試部 TEL: 048-477-0924 E-mail: boshuu@jumonji-u.ac.jp



LINE相談QR

入試に関するQ&Aは「受験生応援サイト」にてご確認ください。


 ■ 2026年度 入試結果 ■
 

● 学科別入試結果

(人)

学科・コース	者数	総合型	給付特待 チャレンジ		一般選抜		大学入学 共通テスト
			2科目型	1科目型	2科目型	1科目型	
■ 社会情報デザイン学科	志願者数	18	3	3	34	21	36
	受験者数	18	3	3	32	20	36
	合格者数	18	2	2	15	16	32
■ 幼児教育学科	志願者数	32	3	5	22	22	13
	受験者数	32	3	5	18	22	13
	合格者数	32	3	5	12	14	13
■ 児童教育学科	志願者数	17	1	2	21	18	17
	受験者数	17	1	2	20	17	17
	合格者数	17	0	2	12	10	15
■ 心理学科	志願者数	42	7	9	62	59	41
	受験者数	42	7	9	52	54	41
	合格者数	42	5	5	32	35	23
■ 文芸文化学科	志願者数	15	1	3	24	30	31
	受験者数	15	1	3	23	28	31
	合格者数	15	1	2	14	19	25
■ 健康栄養学科	志願者数	24	1	2	22	27	12
	受験者数	23	1	2	19	25	12
	合格者数	23	1	2	12	15	9
■ 食物栄養学科	志願者数	41	8	9	66	53	29
	受験者数	41	8	9	56	45	28
	合格者数	41	6	8	20	19	12
■ 食品開発学科	志願者数	11	1	0	25	15	17
	受験者数	11	1	0	25	15	16
	合格者数	11	1	0	12	8	11
■ 人間福祉学科 社会福祉・保育コース	志願者数	10	0	1	5	5	4
	受験者数	10	0	1	5	5	4
	合格者数	10	0	1	4	3	1
■ 人間福祉学科 社会福祉・介護福祉コース	志願者数	5	0	0	4	3	4
	受験者数	5	0	0	4	2	4
	合格者数	5	0	0	2	1	3

※第一志望のみ集計しています。

※合格者に補欠合格者は含みません。

●大学入学共通テスト利用選抜 合格者最高点・最低点

(人)

学科(コース)	I期				II期				III期			
	最高点	最低点	満点	科目数	最高点	最低点	満点	科目数	最高点	最低点	満点	科目数
■社会情報デザイン学科	162.3	92.6	200	2教科2科目	—	95.6	200	2教科2科目	74.5	57	100	1教科1科目
■幼児教育学科	157.4	102.2	200	2教科2科目	—	126.5	200	2教科2科目	—	—	200	2教科2科目
■児童教育学科	158.7	104.3	200	2教科2科目	—	154.6	200	2教科2科目	—	112.6	200	2教科2科目
■心理学科	244.2	182.2	300	3教科3科目	185.8	143.2	300	3教科3科目	171.4	169.5	300	3教科3科目
■文芸文化学科	162.3	101.7	200	2教科2科目	144.5	129.2	200	2教科2科目	84.5	62.4	100	1教科1科目
■健康栄養学科	172.6	108.6	200	2教科2科目	—	—	200	2教科2科目	—	100.7	200	2教科2科目
■食物栄養学科	211.5	154.8	300	3教科3科目	—	200.6	300	3教科3科目	—	181.7	300	3教科3科目
■食品開発学科	220.6	133.2	300	3教科3科目	—	—	300	3教科3科目	—	—	300	3教科3科目
■人間福祉学科 社会福祉・保育コース	—	124.0	200	2教科2科目	—	—	200	2教科2科目	—	—	200	2教科2科目
■人間福祉学科 社会福祉・介護福祉コース	143.0	125.6	200	2教科2科目	—	—	200	2教科2科目	—	—	200	2教科2科目

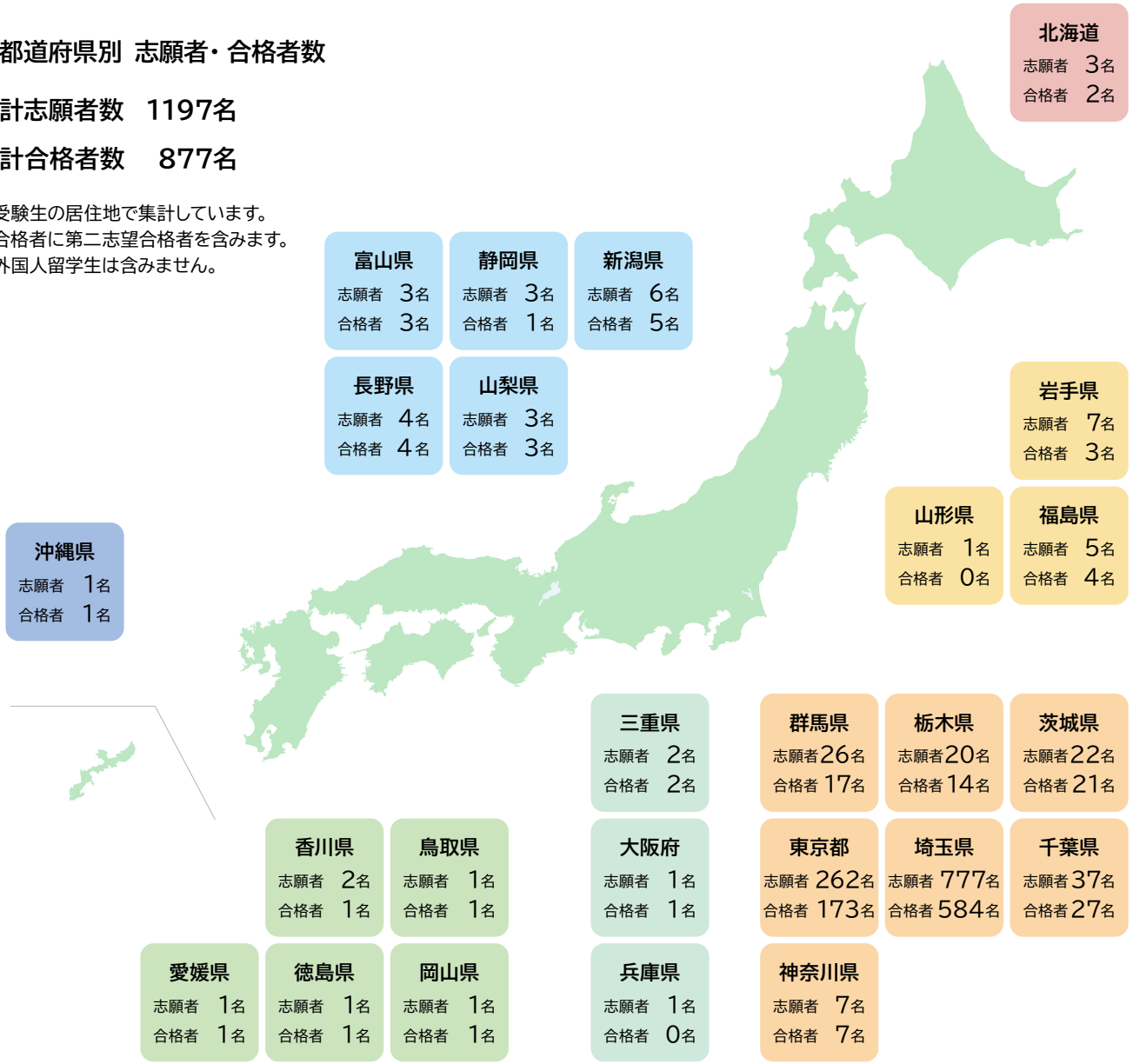
※各科目の得点は、それぞれ100点満点として換算します。
 ※合格者が1名の場合は、最低点欄に点数を掲載しています。

●都道府県別 志願者・合格者数

合計志願者数 1197名

合計合格者数 877名

※受験生の居住地で集計しています。
 ※合格者に第二志望合格者を含みます。
 ※外国人留学生は含みません。



過去問題

総合型選抜 作文・小論文・事前レポートの課題

(学科ごとに選抜方法が異なります。入試の詳細は入試ガイドブック(P15-P19)または「別冊 2027学生募集要項」でご確認ください。)

※実施の有無により掲載のない学科・日程もあります。
 ※実施年度により選抜方法が変更となっている場合があります。

社会情報デザイン学科

●事前レポート課題 [文字数:800字程度]

次の3つの課題のうち1つを選択し、レポートを作成してください。

課題1 日本ではこれから空き家が増え続けていくことが予測されています。

空き家が増えることで生じてくる問題について簡潔に説明した上で、空き家を有効活用するアイデアを提案してください。

課題2 テレビやSNSを見ていると様々な広告が流れてきます。あなたにとっての「良い広告」とはどのようなものかについて、事例を用いながら説明してください。

課題3 AIとは何か、そしてAIが得意なこと苦手なことは何かを簡潔に説明してください。そのうえで、しばしば言われている「AIが多くの人から仕事を奪う」という見解について、あなたの意見を述べてください。

[課題の形式]

- ・レポートの様式は自由です。画像やグラフなども使用してかまいません。
- ・PC利用、手書き、どちらでも可能です。
- ・レポートの冒頭に、課題タイトル・高校名・氏名を記入してください。
- ・参考文献は最後に記してください(ホームページの場合は著書、サイト名、URLを入れてください)。

幼児教育学科

2026年度

●事前レポート課題 [文字数:800字以上1000字以内]

課題 あなたが今、興味や関心を持っている子どもに関する話題についてその概要を説明し、それについてあなたの考え、意見をまとめてください。

[課題の形式]

- ・課題の作成には、原稿用紙(縦書き・400字詰め)を使用し、手書きで記入してください。
- ・原稿用紙の冒頭に課題のタイトル・高校名・氏名を記入してください。

●作文課題 [時間:60分]

問1

右の子どものひと言と母親の文章を読んで、後の問いに答えてください。

1. これらを読んで、感じたことを書いてください。
2. あなたにとっての「基地」について書いてください。
(1, 2合わせて800字以内)

<p>【全労災(編) 天使のひと言 祥伝社 2000年より抜粋】</p>	<p>お母さんのひざは、ぼくの基地!</p> <p>(5歳・男)</p>
<p>この家(家族)が基地となるようにと願っています。</p> <p>(30歳・女)</p>	<p>4歳まで一人っ子で私を独占していた息子に妹ができました。以前のようにかまってもらえなくなった彼が、私のひざに乗って言ったひと言です。私のひざは、ほっとする場所だったんでしょう。</p> <p>でも、最近は私よりお友達と遊ぶ方が楽しくなってきたようです。親離れの第一歩として喜ぶべきなのでしょうが、母親としては少し寂しいような複雑な気もちです。私のひざが基地でいられるのもあとわずか。この貴重な時間を大切にしたいと思います。そして将来は息子にとって、この家(家族)が基地となるようにと願っています。</p>

2025年度

● 作文課題 [時間:60分]

〈問1〉

下の文章を読んであとの問いに答えてください。

この文書に示されている「さまざまのよいもの」とは何だと思えますか。あなたの考えを述べて下さい。(800字以内)

(前略)
私が図書館で働いていたころ、進くんという六つの男の子が、ときどき図書館へやってきました。本には全然興味のないうれしい進くんが、そもそもどうして図書館へ来たのか、そのところはわかりませんが、とにかく、やってくる、一応パラパラと雑誌を見、そのあとは、奇声を発したり、机の間を走ったり、騒ぎはじめます。あるとき、それをしかるかわりに、絵本を読んでもやめたところ、肝心の読んでもらっている本には、それほどむよようになりません。でも、見ていると、それからは、来るたびに、読め読めとせがめ興味をもっていないことがわかるのです。それでいて、読み進んで残りのページが少なくなる、これがすんだら、あれね」と、次の本をさすのです。結局、進くんにとっては、読んでもらうということが、かまってもらえるという意味でうれしかったのでしよう。子どもたちにとって、だれかに本を読んでもらうということが、たいへんうれしい経験らしいことは、ほかのいろいろな例からもわかります。文庫で、手に負えそうもない本を借りていこうとする子に、「それは、あなたにはちよつとむつかしいかもしれないわよ」というと、「おかあさんに(あるいはおとうさんに)読んでもらおうからいいの」といわれることがあります。そういう子どもの声の、ほこらしげな、うれしげな調子からも、それは察せられます。

また、あるおかあさんは、子どもに『クマのプーさん』を読んでやっていて、おもしろいので思わず笑い出したところ、子どもが、すぐ「おかあさん、いまんとこおもしろいね。もう一べん読んで」といったと話していらつしやいました。こういう瞬間に、子どもは、親とひとつになった気持を感じて、そのために、本というものが、いつそう親しみ深い、忘れ難いものとなるのではないのでしょうか。

読み聞かせは、字の読めない子のために、活字を声にかえてやるだけではないのです。おとうさんやおかあさんが子どもに本を読んでもらうとき、その声を通して、物語といつしよに、さまざまのよいものが、子どもの心に流れこみます。そのよいものが、子どもの本を読むたのしみを、いつそう深く、大きなものにしていくのです。

【松岡孝子(著) えほんのせかい こどものせかい 文春文庫 二〇一九年 より抜粋】

● 作文課題 [時間:60分]

〈問2〉

下の言葉は、実際の保育園の子どものつぶやきです。

1. このつぶやきを読んで、感じたことを書いてください。
2. あなた自身が子どもの頃に「いみ わかんねー」と思ったことについて述べて下さい。(1、2あわせて800字以内)

きゆうしよくのまえには
うた うたうんだよ
いみ わかんねー
ほいくえんの やりかた

【川和保育園(編) 寺田信太郎(執筆) 宮原洋一(執筆・写真) ふつてもはれても 川和保育園・園庭での日々と113の「つぶやき」 新評論 二〇一四年 より抜粋】

心理学科

2026年度

心理学科の小論文課題は映像視聴の際にメモを取ることが可能です。メモ用紙を配布します。

● 小論文課題 [問1と問2を合わせて60分]

〈1〉

心理学に関連した動画「後悔を活かすには?」_石渡崇晶_高校生のための心理学講座(日本心理学会)_18」を20分間視聴します。

【参考動画URL】

■「後悔を活かすには?」_石渡崇晶_高校生のための心理学講座(日本心理学会)_18」

<https://www.youtube.com/watch?v=-l5JR0MqLMk&t=48s>

* YouTube上の動画であるため、リンクから動画にアクセスできなくなる可能性があります。ご了承ください。

■公益社団法人 日本心理学会のYouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCW54f1grH-gPgBckEJBuy6g>

ご視聴はこちら→



問1 映像の内容をもとに、次の①～③のなかから1つを選び、200字以内で書いてください。

- ① 後悔の定義、および、後悔が生じる原因を述べてください。さらに、後悔の生じる具体的場面をあげてください。
- ② メタ認知の定義を説明し、メタ認知が高い人がとる後悔に対する対処法、後悔を活かしてどのような行動をとるのかについて書いてください。
- ③ 後悔を活かす能力と行動の関連についての研究の仮説を書いてください。また、この研究から明らかになった、メタ認知の高い人がリスクの種類に応じてとる行動について説明してください。

問2 動画の内容をふまえて、後悔が生じた時に、必要以上に落ち込んだりせず、後悔を今後を活かすために行うべきこととして、あなたが考えたことを、600字以内で述べてください。

●小論文課題 [問1と問2を合わせて60分]

〈 II 〉

心理学に関連した動画「目標達成へのモチベーションを高めるには？—目標追求の心理学—大澤かりん・清水 登大・外山 美樹_高校生のための心理学講座(日本心理学会)_36」を20分間視聴します。

【参考動画URL】

■「目標達成へのモチベーションを高めるには？—目標追求の心理学—大澤かりん・清水 登大・外山 美樹_高校生のための心理学講座(日本心理学会)_36」
<https://youtu.be/Hi1doFH7-AA>

* YouTube上の動画であるため、リンクから動画にアクセスできなくなる可能性があります。ご了承ください。

ご視聴はこちら→



■公益社団法人 日本心理学会のYouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCW54f1grH-gPgBckEJBuy6g>

問1 映像の内容に関して、次の①～③のなかから1つを選び、200字以内で書いてください。

- ① 心理学の研究における「目標」「モチベーション」「中だるみ効果」の意味をそれぞれ説明してください。
- ② 進捗モニタリングの2つの方法(フレーム)を説明してください。また、進捗モニタリングとモチベーションの関係について、具体例をあげて説明してください。
* to-date および to-go はいずれも3文字で換算する。
- ③ 進捗モニタリングとサブゴールを組み合わせた実験で得られた結果を説明してください。
* to-date および to-go はいずれも3文字で換算する。

問2 動画内容とこれまでの経験を照らし合わせ、目標を追求するのに有効と考えられる具体的な方法を600字以内で書いて下さい。

2025年度

心理学科の小論文課題は映像視聴の際にメモを取ることが可能です。メモ用紙を配布します。

●小論文課題 [問1と問2を合わせて60分]

〈 I 〉

心理学に関連した動画「嫌なことは先延ばす？—「いいえ、先にやっしまおう」のメカニズム_安達未来_高校生のための心理学講座(日本心理学会)_35」を20分間視聴します。

【参考動画URL】

■「嫌なことは先延ばす？—「いいえ、先にやっしまおう」のメカニズム」
<https://youtu.be/ZwTRqerfFew>

* YouTube上の動画であるため、リンクから動画にアクセスできなくなる可能性があります。ご了承ください。

ご視聴はこちら→



■公益社団法人 日本心理学会のYouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCW54f1grH-gPgBckEJBuy6g>

問1 映像の内容に関して、次の①～③のなかから1つを選び、200字以内で書いてください。

- ① 先延ばしとは何かとその特徴を説明したうえで、先延ばしがなぜ起こるのかを説明してください。
- ② 先延ばしにはプラスの面もあると述べられました。意図的な先延ばしが創造性を生むことを示した研究について説明してください。
- ③ 前倒しとは何かとそのメリットを述べたうえで、前倒しするために必要なことを説明してください。

問2 動画の内容と自らの経験をふまえ、課題の先送りと上手につきあう方法について、あなたの考えを600字以内で述べてください。

●小論文課題 [問1と問2を合わせて60分]

〈 II 〉

心理学に関連した動画「認知行動療法(十文字学園女子大学)」を20分間視聴します。

【参考動画URL】

■認知行動療法
<https://youtu.be/0sRiZrbw4no>

* YouTube上の動画であるため、リンクから動画にアクセスできなくなる可能性があります。ご了承ください。

ご視聴はこちら→



問1 映像の内容に関して、次の①～③のなかから1つを選び、200字以内で書いてください。

- ① 認知行動モデルとは何か説明してください。そのうえで、「もうすぐ試験がある」という刺激に対して、4つの側面からどのような見立てができるのか、具体的に書いてください。
- ② 自動思考について説明したうえで、認知再構成法とはどのような技法なのかを述べてください。
- ③ 認知再構成法の基本原則について、なぜ「マイナスの認知をプラスに変える」というのは適切ではないと考えられているのか、動画の内容に基づいて説明してください。

問2 動画の内容と自らの経験をふまえ、ある出来事によってネガティブな感情を強く感じている時、その感情を低減させるためにどのような対処をすることがよいと考えられるか、あなたの考えを600字以内で述べてください。

2026年度

●小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内]

〈問1〉

以下の文章を読み、ことばが社会のあり方に影響を与え、社会変化をうながしたと考えられる事例を挙げ、あなたの考えを述べなさい。

「セクハラ」ということばがある。
 残念なことに2024年現在、テレビや新聞に「セクハラ」が登場しない日はない。あまりにもよく聞くことばなので、あるのが当たり前だと感じているかもしれない。しかし、1980年代まで日本には「セクハラ」ということばはなかった。
 「セクハラ」ということばがなかったから、セクハラはなかったのだろうか。そう考える人はほとんどいないだろう。むしろ、「セクハラ」ということばが広く使われるようになった結果、セクハラが目に見えるようになったのではないか。
 「セクハラ」の例は、ことばには、社会の見方を変化させる力があることを教えてくれる。社会の見方が変われば、社会は変化する。新しいことばが、社会を変化させたのだ。
 「ことばの変化」と「社会の変化」の関係については、大きく2つの考え方がある。
 ひとつは、「社会が変わったからことばも変わる」という考え方だ。たとえば、コンピューターができたから、「コンピューター」という新しいことばが使われるようになる。これは「社会反映論」と呼ぶことが出来る。「ことばは社会を反映している」という考え方だ。ことばと社会は別のもので、先に社会が変わってから、それに伴ってことばも変わる。しかし、この考え方では「セクハラ」の例を説明することができない。
 もうひとつは、「社会構築論」とも呼べる考え方だ。この考え方を唱えたのが、哲学者のミシェル・フーコーだ。フーコーは、ことばは単に社会の変化を反映しているのではなく、ことばで語ることによって、その語っている現象が社会的に重要な概念になると指摘した。
 「セクハラ」の例で言えば、人々が「セクハラ」ということばを使い始めたことで、それまで長いあいだ放置されてきた行為が、被害者を苦しめる犯罪として社会的に重要な概念になった。
 社会構築論は、ことばと社会は別々なのではなく、両者は密接に関係しており、社会変化がことばの変化をうながすと同時に、ことばの変化も社会変化をうながすという形で、両者の変化がお互いに影響を与えて、ことばと社会が一緒に変化していくと考える。

(出典:中村桃子『ことばが変われば社会が変わる』)

●小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内]

〈問2〉

以下は「自立」について書かれた文章です。あなたは社会における「自立」についてどのように考えますか。具体例を挙げ、自身の経験を踏まえながら、自由に論じてください。なお、解答用紙の題名欄には、各自が自由に考えた題名を書いてください。

敢えて「社会人」と呼ぶのなら
 (中略)「ひとり立ちする」ことが「社会に出る」ことなのだろうか。いや、文字通りの意味で自立している大人など誰もいない。その仕事や生活が、どれほど多様な人々に依存していることか。
 脳性麻痺の当事者である医師の熊谷晋一郎さんは、あるインタビューのなかで、「自立」の反対語が「依存」だというのは勘違いだと指摘している。たとえば熊谷さんが挙げているのは、東日本大震災のときに職場のエレベーターが止まり、自身が五階の研究室から逃げられなかったエピソードだ。健常者であれば、エレベーター以外にも階段やハシゴという別の依存先もあるから、下に降りられる。しかし、身体の自由が利かない熊谷さんには、そのときエレベーターしか依存先がなかった。
 熊谷さんによれば、「依存先が限られてしまっている」ということこそ、障害の本質にほかならない。逆に言うなら、「実は膨大なものに依存しているのに、「私は何にも依存していない」と感じられる状態こそが、“自立”といわれる状態”だということである。
 健常者は何にも頼らずに自立していて、障害者はいろいろなものに頼らないと生きていけない人だと勘違いされている。けれども真実は逆で、健常者はさまざまなものに依存できていて、障害者は限られたものにしか依存できていない。依存先を増やして、一つひとつへの依存度を浅くすると、何にも依存してないかのように錯覚できます。“健常者である”というのはまさにそういうことなのです。
 誰でも、否が応でも、すでに社会に出ている。にもかかわらず、敢えて「社会に出る」と言うのであれば、それは社会の多様な場所、多様な側面にかかわるようになることを指す— そう私は理解したい。ひとつの場所の方法や慣習にただ順応するのではなく、むしろそれを相対的に見て、別の可能性を想像できる場に立つことを意味する、と考えたい。
 繰り返すように、社会は一枚岩ではない。「社会は厳しい」のではなく、社会は特定の人々に厳しい。敢えて「社会人」という、ある者を別の者と区別する言葉を用いるのであれば、社会の偏った厳しさを和らげようと努め、相互依存の網の目からこぼれ落ちる人々に手を伸ばす者を、「社会人」と私は呼びたい。

(出典:古田徹也「第一章 言葉とともにある生活」『いつもの言葉を哲学する』朝日新聞出版、2021)

●小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内]

〈問3〉

以下は日本語学習者が敬語についての考えを述べたものです。あなたは敬語についてどのように考えますか。自身の経験を踏まえ、具体例を挙げながら、自由に論じてください。なお、解答用紙の題名欄には、各自が自由に考えた題名を書いてください。

(声)若い世代 難しい敬語、シンプルになれば【大阪】
 大学生 陸柯宇(京都府)
 中国から建築デザインを勉強しに来ています。日本語の敬語の難しさは中国でも有名です。とても礼儀正しく感じますが、ここまで複雑な必要があるのかという気もします。
 大学では日本人の学生と一緒に授業を受けています。その中で敬語を勉強する時間がありました。先生がテキストの練習問題を解かせましたが、答え合わせをしたら、私が間違えた問題を日本人の学生も間違えているのに驚きました。敬語は尊敬語、謙譲語、丁寧語にわかれ、「聞く」は謙譲語では「伺う」となるなど、色々な形を覚えなければなりません。間違えたところは何度も書いていますが勉強は大変です。
 敬語は必要な言葉ですが、言葉は社会の変化に合わせて変わる必要もあると思います。敬語がもう少しシンプルになればコミュニケーションも楽になる気がします。

(出典:「オピニオン2」『朝日新聞』2021-8-21, 朝刊)

2025年度

●小論文課題〔時間:60分、文字数:720字以上800字以内〕

〈問1〉

[A]・[B]の2つの課題のうち、いずれか1つを選んでください。

[A]

以下はマスクの使用がコミュニケーションに与える影響について述べたものです。あなたはマスクの使用とコミュニケーションの関係についてどのように考えますか。具体例を挙げ、自身の経験を踏まえながら、自由に論じてください。

なお、解答用紙の題名欄には、各自が自由に考えた題名を書いてください。

「(声)笑顔のコミュニケーションまた」 オンライン家庭教師 カセルマン智子(カナダ 45)

4月中旬から約1カ月、カナダ・ウィスラーから東京に里帰りした。現地では3月にマスク着用義務が緩和され、病院や空港以外の街中ではマスクを見なくなった。代わりに増えたのは満面の笑み。自転車で乗ったり広い公園に出かけたり、マスクを外せる条件下で新鮮な空気を求めてきた人々にとって待望だった。

だから、周りに人がいない道でもマスクをする日本の様子には大いにカルチャーショックを受けた。そして、どこことなくコミュニケーションがごちない自分に気付いたのだ。

表情から読み取れる情報は計り知れない。東京ではどう相手の気持ちを読み取ればいいのか、私の気持ちも伝わっているのか、と不安になった。人と目が合い口角を上げたものの、マスクではわからないか……と殺伐とした気持ちにもなった。

エチケットとしてのマスクは必要だし、いかにコロナと向き合っていくかは今後の重大な課題だろう。ただ、マスクの安心感と引き換えに表情を忘れ、失っているのではと心配だ。街中で笑顔そのものが見られ、気持ちの通ったコミュニケーションが一日も早く取れるよう切に願う。

(出典:「オビニオン2」『朝日新聞』2022-6-1,朝刊)

[B]

次の文章を参考にして、あなた自身の中にある偏見について、自由に論じてください。また、それにふさわしいタイトルもつけてください。

物心ついてから、私は桃色の洋服を着たことがない。親も着せなかったし、自分でもこの色を選んだことはない。

子供の時分、うちでは桃色を卑しむ空気があった。

客の呉れた日本人形が、桃色の腰巻をしているというだけで、父は不機嫌になった。

「これは取り替えたほうがいいな」

手荒いしぐさで、たたみの上にほうり出した。

祖母や母になると、もっと徹底していた。

「嫌な色だねえ」

「カフェの女給さんみたい」

下品。ふしだら。二人の目顔はこう囁き合っていた。

「桃色は敵だ」

というところがあった。

桃色を怖れ憎むことで、嫁姑が団結していた。

物堅い月給取りの家である。

一家の稼ぎ手である父が、「桃色」のほうへ傾くことは、家庭の平和にとって由々しき一大事なのであろう。

女たちが必要以上に桃色を卑しむ、父のほうも、それに同調する姿勢を見せることで、家長の威厳を保っていた。

おかげで、私は今でも桃色に対してうしろめたい気分になる。長い間、馬鹿にしているに相済みません、というところもある。

戦後、桃色はピンクと名を変えたが、子供の頃にしみついた偏見はまだ抜けないのである。

(出典:向田邦子『桃色』)

●小論文課題〔時間:60分、文字数:720字以上800字以内〕

〈問2〉

次の文章を読み、言葉を撤回することについて、あなたの考えを論じてください。また、内容にふさわしい題名もつけてください。

自らの言葉に責任を持つということ

昔から、「吐いた唾は呑めぬ」ということわざがある。一度内から出した言葉はもう取り消すことができない(だから、注意してしゃべるように)という意味だ。しかし、ときに政治家などは、「吐いた唾を呑みます」という意味で、「発言を撤回します」と言い放っている。これは、それこそアリスが迷い込んだような世界でしか通用しないはずのナンセンスな台詞だが、自分の言葉に責任を負わず、有耶無耶にして切り抜けるためには、むしろそうした言葉もどきの方が都合なのだ。

もしも、自分の発言がたとえ事実の誤認に基づいていたのであれば、そのままそう言えばよいだけの話だ。「かくかくという私の認識は誤りでした。しかしかの通り訂正します」

と認めることが、人が当然すべき「声振り」である。しかし、「発言を撤回します」という言葉が「口に出した言葉を取り消す」という意味で用いられ、その歪んだ言葉を私たちが拒絶せずに受け入れてしまえるのであれば、人は自分の言葉が意味していたはずの認識、考え、構想といったものの誤りを認めなくてよいことになる。自分が何を言ったかに向き合い、それに対して相応の責任を負う必要がなくなる。「言い方が悪かった」という風に当該の言葉遣いだけを訂正して、後は適当に言葉を濁せば済んでしまう。そしてそうなれば、(中略)相手の言葉を真面目に受け取って、それに応答するという、対話の基礎が壊れてしまうことになる。

これが「鏡の国」や「不思議の国」の話であれば別がいい。本を閉じればその世界は消えてなくなる。問題は、いま私たちはナンセンス文学を愉しんでいるのではなく、自分たちが暮らしている現実の社会で、この種の状況にたびたび直面しているということだ。しかも、それは往々にして、言葉が最も重視されるべき場で起こっている状況なのである。

(出典:古田徹也「自らの言葉に責任を持つということ」『いつもの言葉を哲学する』朝日新聞出版,2023)

2026年度

- 小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内] (※こちらの模範解答はありません)

〈問1〉

現代の日本における食や健康に関する課題を一つあげ、それについて若い世代がどのようなことに取り組んだらよいか、あなたの考えを述べてください。

2025年度

- 小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内]

〈問1〉

日本のカロリーベースの食料自給率は38%(令和4年度)と低く、国の課題の1つとなっており、2030年までに45%とすることを目標としている。日本の食料自給率を向上させるために、私たちは何をすべきか、あなたの考えを述べなさい。

- 小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内]

〈問2〉

SDGsの目標の実現について、食や健康の視点から、あなたの考えを述べなさい。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(出典:国際連合広報センター https://www.unic.or.jp/files/sdg_poster_ja_2021.pdf)

- 小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内]

〈問3〉

日ごろ、運動をよく行っている人は、高血圧や糖尿病、肥満、骨粗鬆症などにかかる割合や死亡率が低いこと、メンタルヘルスや生活の質が改善されることが明らかにされている。一方、令和5年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」結果によると、週1日以上運動する人(20歳以上)の割合は、男性が54.9%であるのに対し、女性は49.4%であり、特に20代~50代では男女差が大きい。

女性は男性に比べて運動習慣がある人の割合が低いのはなぜか、また、運動の習慣がない人に対して、どのようにすれば運動習慣を根付かせることができるか、あなたの考えを述べなさい。

(出典:『令和5年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」』スポーツ庁)

2026年度

●小論文課題 [時間:60分、文字数:800字以内]

〈問1〉

図1は、「あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。」の質問に対する保護者の回答のグラフである。また、図2は同じ質問に対し、等価世帯収入(世帯の収入を世帯員の数で調整した収入)の水準別で回答を比較したグラフ、図3は世帯の状況別で回答を比較したグラフである。ここから、どのような実態が読み取れるか説明しなさい。さらに、食・栄養・健康の観点からどのような対策や取り組みが求められるか、あなたの考えを述べなさい。

図1 食料が買えなかった経験

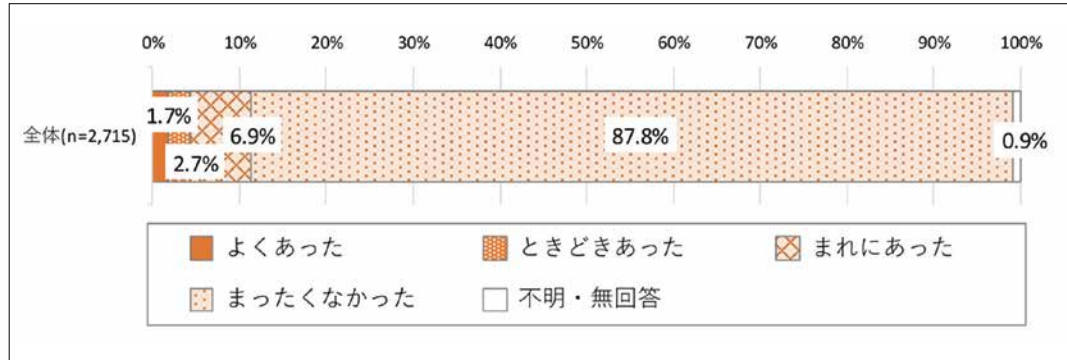


図2 等価世帯収入の水準別、食料が買えなかった経験

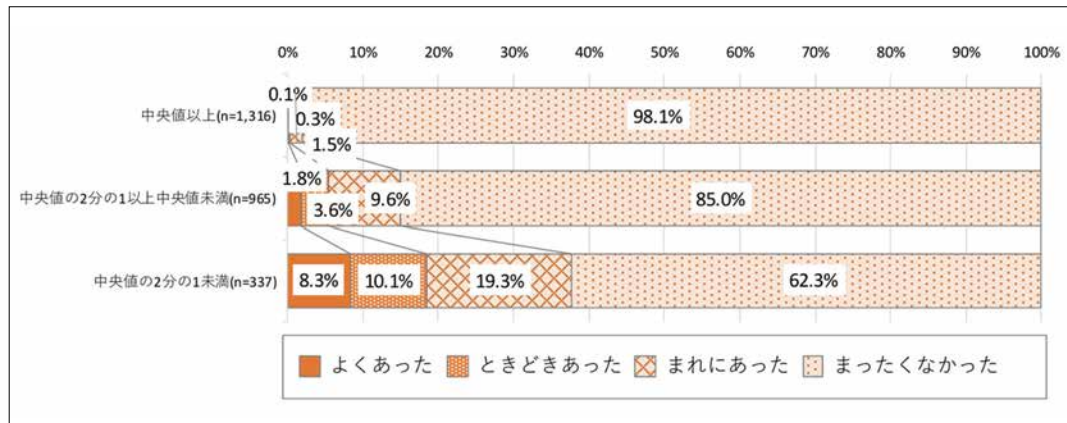
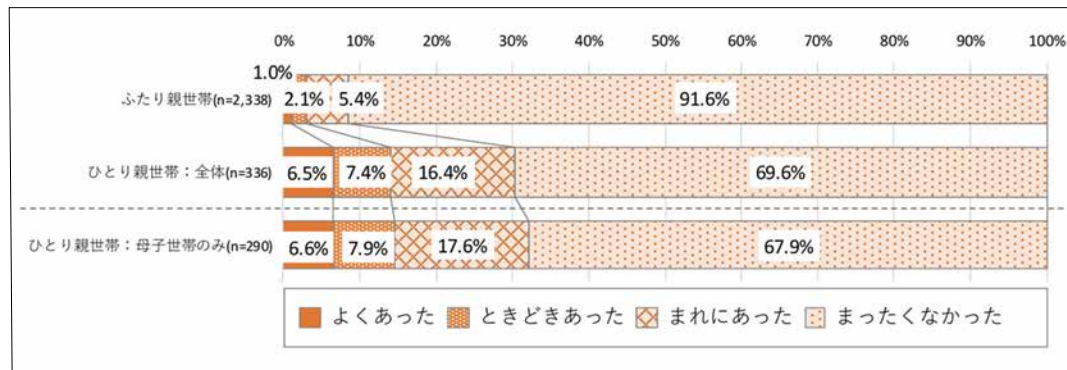


図3 世帯の状況別、食料が買えなかった経験



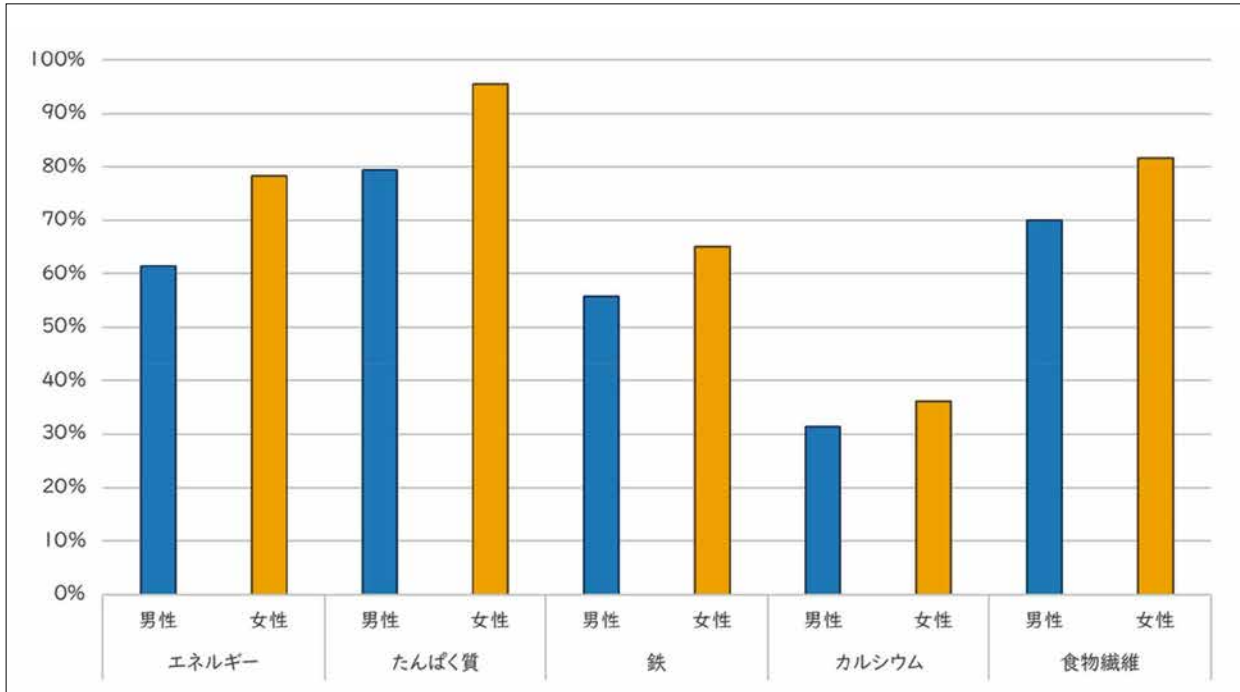
(出典:『令和3年 子供の生活状況調査の分析 報告書』内閣府)

●小論文課題 [時間:60分、文字数:800字以内]

〈問2〉

図は、2024年1月の能登半島地震で「福祉避難所」に指定された施設の提供食事内容から推定された1日当たりのエネルギー・栄養素の供給量が、70歳以上の高齢者において推奨される量をどの程度満たしていたかを示すグラフである。ここからどのような実態が読み取れるか説明しなさい。さらに、大規模災害において食・栄養・健康の観点からどのような対策や取り組みが求められるか、あなたの考えを述べなさい。

図 70歳以上の高齢者において推奨される量に対する供給量の割合(%)
(* 推奨される量は「日本人の食事摂取基準 2020年版」参照)



※グラフは出典のデータから出題者が作成

出典: Takamitsu Sakamoto, et al. Meals in Shelters during Noto Peninsula Earthquakes Are Deficient in Energy and Protein for Older Adults Vulnerable to the Disaster: Challenges and Responses. *Nutrients*. 2024 Jun 17;16(12):1904.

●小論文課題 [時間:60分、文字数:800字以内]

〈問3〉

下記の図は、小・中学生の朝食欠食率の推移と朝食の摂取と「全国学力・学習状況調査」の平均正答率との関連を示したものである。これらの図から、どのようなことが読み取れるか説明をせよ。そして、朝食欠食の問題点と解決策について、あなたの考えを述べよ。

図1 小・中学生の朝食欠食率の推移

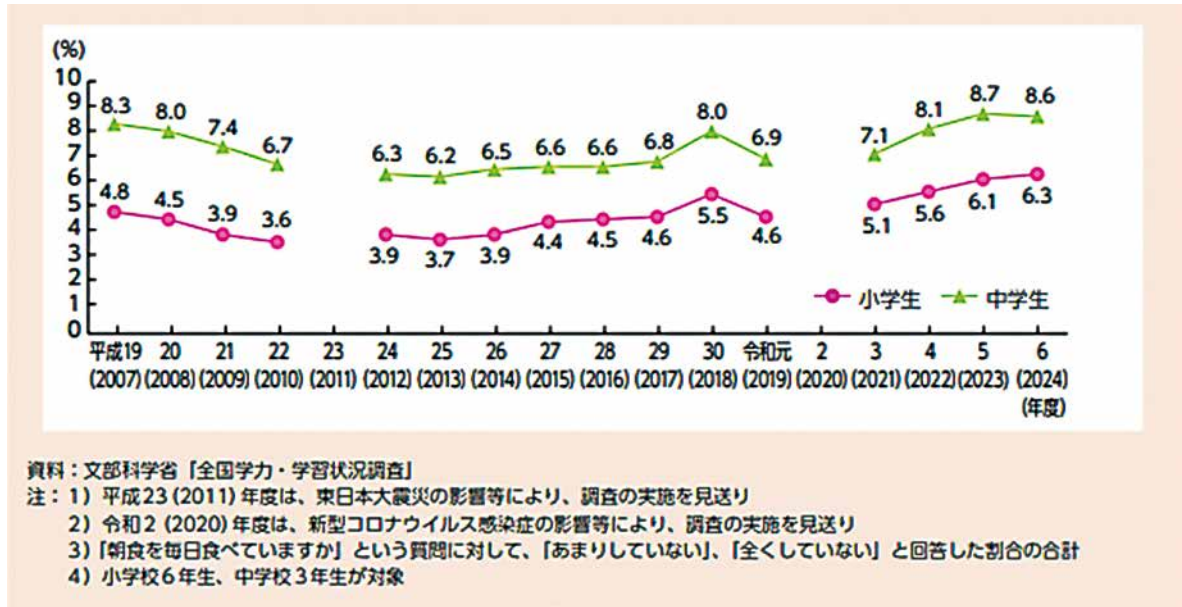
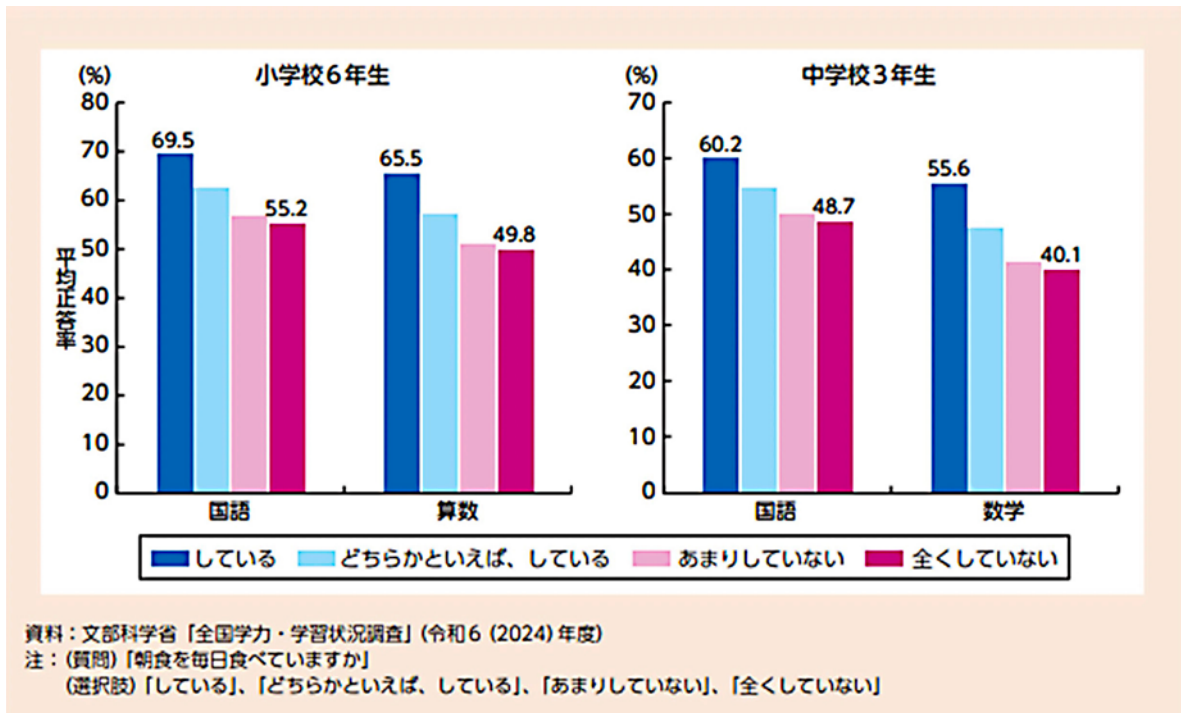


図2 朝食の摂取と「全国学力・学習状況調査」の平均正答率との関連



(出典:『令和6年度食育白書』農林水産省,2025-6)

2025年度

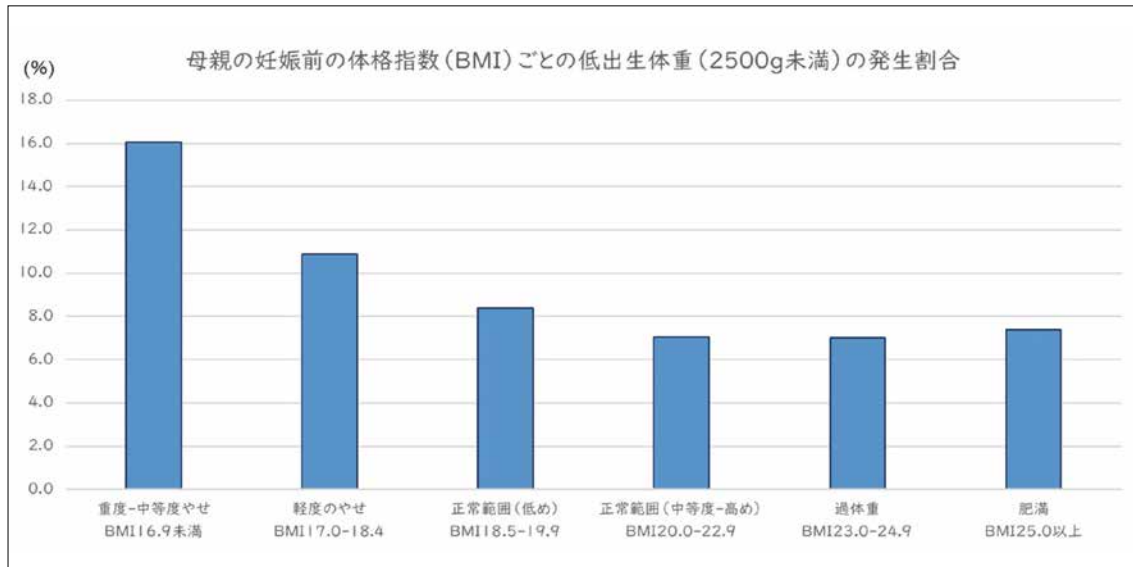
●小論文課題 [時間:60分、文字数:800字以内]

〈問1〉

低出生体重児(出生体重2,500g未満)が生まれる要因は様々であるが、低出生体重児は標準的な体重で生まれた児に比べ、成人後に生活習慣病を発症するリスクが高いことなどが報告されている。

以下のグラフは、母親の妊娠前の体格指数(BMI*)ごとに低出生体重児の割合を示している。このグラフから読み取れることを説明し、さらにどのような方策が求められるかについて、考えを述べなさい。

* BMI:体格を表す指標であり、体重(kg)/身長(m)/身長(m)で求める。日本では18.5kg/m²未満が「やせ」、25kg/m²以上が「肥満」と判定される。



(出典:『子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)』環境省)

Nakanishi K, et al. Severity of low pre-pregnancy body mass index and perinatal outcomes: The Japan Environment and Children's Study. BMC Pregnancy and Childbirth 2022;22(1):121をもとに作成

食品開発学科

●小論文課題 [時間:60分、文字数:720字以上800字以内]

〈問1〉

植物工場とは、施設内で植物の生育環境(光、温度、湿度、二酸化炭素濃度、養分、水分等)を制御して栽培を行う施設園芸のうち、環境及び生育のモニタリングを基礎として、高度な環境制御と生育予測を行うことにより、野菜等の植物の周年・計画生産が可能な栽培施設をいいます。

植物工場のメリットとデメリットについて、それぞれあなたの考えを述べなさい。

▼以下のような問題も参考にしてください。(※こちらの模範解答はありません)

- ・食品開発の視点から「食品ロス」の低減につながるあなたの考えを述べてください。
 - ・家庭での備蓄食品の選び方について、どのような点に気をつけて、どのような食品を揃えたら良いでしょうか?その理由も述べてください。
- また、あなたが備蓄食品を開発するとしたら、どのような食品を作りたいですか。

人間福祉学科

●事前レポート課題 [文字数:800字程度]

次の2つの課題のうち1つを選択し、レポートを作成してください。

社会人の方(高校・短大・大学等を卒業後、1年以上の社会経験を有する方)は、課題Bを選択してください。

課題A あなたが今、興味や関心を持っている社会福祉や保育、介護に関する出来事について、その概要を説明し、それについてあなたの意見をまとめてください。

課題B あなたの職業経験やボランティア・市民活動等の体験のなかから、現代の福祉についての意見をまとめてください。

[課題の形式]

- ・課題の作成には、原稿用紙(縦書き・400字詰め)を使用してください。
- ・原稿用紙の冒頭に、課題タイトル・高校名・氏名を記入してください。

過去問題 ～出題意図・模範解答～

社会情報デザイン学科

事前レポート課題

【出題意図】

- 課題① 高齢社会を背景に地域の景観や安全を損なう空き家の増加が深刻化している。この空き家問題をまとめ、空き家を有効活用するアイデアを提案できるかを問う。
- 課題② 広告が持つ意味は何か、とりわけマスメディアが広告媒体として圧倒的存在であった頃から、インターネットの登場によって何が変わったかを問う。
- 課題③ AI についての基礎的な知識、AI の登場が雇用にどのような影響を与えるかを問う。

【模範解答】（解答ポイントの解説）

- 課題① 空き家が増加することで生じてくる問題としては地域の景観や安全を損なうことがある。こうした問題を適切に選び説明することが重要である。また、空き家を有効活用するアイデアとしては地方自治体が空き家の売却・賃貸を行うためのサポートを行う等がある。ここではアイデアが現実的なものであるか、独創的なものであるか、空き家問題について適切なデータを適切な仕方提示できるか、筋道立ててわかりやすく説明できているか等がポイントである。
- 課題② 広告が持つ意味は何か、それについてマスメディア、そしてインターネットにおいて広告の意味が変わるか等について適切な情報収集を行い、自分の意見を含めた解答ができるかがポイントである。
- 課題③ AI はビッグデータや既存の知識を利用するが故の得意なこと・苦手なこと等があり、それらについて説明できるか、AI が人から雇用の奪うという広く流布している説について根拠を伴った予測と意見を述べるができるかがポイントである。

幼児教育学科

出題年度：2026 年度 事前レポート課題

【出題意図】

- ・子どもに関する社会問題などの話題に興味・関心を持ち、そのことについて、どのように考えているかを見る。
- ・幼い子どもの行動やことばに対する理解や共感を見る。
- ・人への共感を見る。
- ・自分自身の経験を踏まえて具体的に考える力を見る。
- ・自分の考えをまとめ、文章で的確に表現する力を見る。
- ・原稿用紙の使い方、誤字脱字、語彙力等の基本的な知識・技能を見る。

【模範解答】（解答のポイント）

ニュースなどを通して、子どもに関わる社会問題などの話題に触れる事があると思います。その中で、自分自身が興味や関心をもった事柄について、様々な資料などを用いて概要をまとめ、説明し、それを基にあなたがどのように考えたのか、具体的に意見をまとめてください。

出題年度：2026 年度 作文課題

< 問 1 >

【出題意図】

- ・幼い子どもの行動やことばに対する理解や共感を見る。
- ・人への共感を見る。
- ・自分自身の経験を踏まえて具体的に考える力を見る。
- ・自分の考えをまとめ、文章で的確に表現する力を見る。
- ・原稿用紙の使い方、誤字脱字、語彙力等の基本的な知識・技能を見る。
- ・テーマに沿って論理的に考える力を見る。

【模範解答】（解答のポイント）

1. 子どもが発した何気ない行動と、その行動を母親の立場から捉えた文章を読んで、自分自身の経験なども踏まえて、感じたことや考えたことを書いてください。
2. 幼い子どもにとってそのような行動にはどのような意味があるのかを考えながら、自分自身の経験なども踏まえて、自分にとっての「基地」とはどのようなものであるかを考えて書いてください。

出題年度：2025 年度 作文課題

< 問 1 >

【出題意図】

- ・文章の内容を読み取る力を見る。
- ・幼い子どもの行動に対する理解を見る。
- ・抽象的な事柄について自分自身の経験を踏まえて具体的に考える力を見る。
- ・自分の考えをまとめ、文章で的確に表現する力を見る。
- ・原稿用紙の使い方、誤字脱字、語彙力等の基本的な知識・技能を見る。

【模範解答】（解答のポイント）

- ・幼稚園もしくは保育所に通っていたころに大人による読み聞かせの経験がどのようなものであったかを具体的に書く。
- ・読み聞かせは当時の自分にとってどのような時間だったか、今から振り返るとどのように捉えるか、について書く。
- ・自分自身の経験を踏まえて「さまざまのよいもの」についての考えを書く。

< 問 2 >

【出題意図】

- ・幼い子どもの行動やことばに対する理解や共感を見る。
- ・自分自身の経験を踏まえて具体的に考える力を見る。

- ・自分の考えをまとめ、文章で的確に表現する力を見る。
- ・原稿用紙の使い方、誤字脱字、語彙力等の基本的な知識・技能を見る。

【模範解答】(解答のポイント)

1. 食事の前に歌を歌うことについての自分の考えを書く。
例) 今の自分の生活にはない、幼稚園や保育所時代を振り返った時、家で食事をするときにも歌は歌わない。確かにこの子どものつづやきの通りである、等。
2. 園生活について思い出してみると、確かに不思議なルール、他では絶対に見られない、やらないことがたくさんあることについて自分自身の経験を踏まえて書く。

心理学科

小論文課題

【出題意図】※全ての問題において共通です。

総合型選抜の小論文は、「大学の講義のミニ体験」だと考えてください。

動画(講義の代用)を視聴し、「内容を理解できていること」、「理解した内容を自分の経験や身の回りのことと結びつけて考えられること」、これらが評価対象となります。

▶動画を見ながらメモを取ることができます。試験当日、メモ用紙を配布します。受験生応援サイト(Jumonji Style)には過去問題のメモ用紙を掲載しますので、参考にしてください。

◆採点のポイント◆

- ・問1は「理解力」:動画の内容を正しく整理し、記述できるか
問1には「正解」があります。動画の内容を正確に理解し、短くまとめ、伝えることがポイントです。動画の中の重要な部分を200字で正しくまとめてください。
- ・問2は「考える力」:動画をきっかけに、自分の体験や社会の出来事とつなげ、深く考えられるか
問2には「正解」がありません。動画の内容を出発点にし、自分の体験や社会の出来事と結びつけながら、自分なりの考えを深めてください。どんな視点で書くかは自由ですが、動画の内容を土台にして、自分の発想を順序立てて書くことが大切です。

◆書くときの注意点◆

1. 動画内容と関係のある話を書きましょう。動画と関係の薄い話は、ただの「自分語り」になってしまいます。
2. 自分の体験を書いたら、必ず動画の話に戻りましょう。体験を熱く語りすぎて、動画内容との関連が尻切れトンボにならないようにしましょう。

以上のことから、問1と問2では、求められている内容が異なります。問1は「正しくまとめる」こと、問2は「つながりを考える」ことを心がけてください。そして、この違いが明確になるよう、上手に書き分けてください。

出題年度:2026年度

【模範解答】

< I >

< 問1 >

- ① 後悔とは、今の状況が、行動する前の状況より悪くなったと感じた時に生じるネガティブな感情のことである。生じる原因は、行動の結果が自分の予想していたものと悪い意味で異なることである。具体例としては、ある範囲だけを集中的に勉強すれば、全部の範囲を勉強しなくても、テストでよい点数が取れると予想していたのに、実際には点数が悪かった時に、全部の範囲について勉強すればよかったという後悔が生じる。(192字)
- ② メタ認知とは、自分を客観的に見つめて理解し、適切な方向に導く能力のことである。メタ認知が高い人は、「役に立った」と評価する対処法をとる傾向にある。また、後悔の対処法を多くの選択肢、複数の手段で後悔を消化する傾向にある。メタ認知が高いと、自分のことをより良い方向に導く適切な行動をとる傾向にある。適応的な行動とは、より思慮深くなり、自分を客観視して、リスクを回避する行動のことである。(191字)
- ③ 研究の仮説は、「メタ認知が後悔に対する認識に影響を与え、自身の行動の影響を与えるというプロセスがあるだろう」である。メタ認知が高い人は、自転車の盗難といった金銭的リスクがある状況では、リスクを回避する行動をとる。パチンコのような金銭的なリスクだけではない状況では、リスクを志向する行動をとる。さらに、受験といった人生のリスクがある状況では、リスクを回避する行動と志向する行動の両方がとられる。(196字)

< 問2 >

【採点ポイント】※出題意図にて記載の通り、「正解」はありません。

- ・後悔した後に、行うべきことを複数、具体的に記述している。
- ・メタ認知を働かせることの必要性を記述できている場合は加点する。
- ・後悔を消化することについての記述がある場合は加点する。

< II >

< 問1 >

- ① 目標とは、評価や感情、行動に影響を及ぼす望ましい最終状態の認知的表象のことを指す。目標を追求するにはモチベーションが欠かせない。モチベーションは動機付けと呼ばれ、ある行動を引き起こし、その行動を持続させ、一定の方向に導く心理的過程と定義される。目標追求が開始してから達成するまでの間、モチベーションは最初高く、だんだん下がり、最後の方になるとまた上がってくる。この現象は中だるみ効果と呼ばれている。(199字)
- ② 目標追求において、to-date フレームはスタートからの距離に注目する方法であり、to-go フレームはゴールまでの距離に注目する方法のことである。例えば10キロ走る目標の場合、3キロ走った時はスタートから3キロ走ったと考えればモチベーションが上がり、7キロ走った時はゴールまであと3キロ走ると考えるとモチベーションが上がる。つまり、スタートとゴールのうち、現在の地点から近い方に注目するとモチベーションが高まる。(197字)
- ③ サブゴールを設定しない場合は、目標追求の後半でto-date フレームを使うと、to-go フレームを使うよりもモチベーションが低下することが明らかとなった。これは、ゴール地点に近いのにスタート地点に注目すると、モチベーションが低下することを示している。一方サブゴールを設定した場合は、目標追求の後半でto-date フレームを使っても、to-go フレームを使った場合と比べて、モチベーションは低下しないことが明らかとなった。(197字)

< 問2 >

【採点ポイント】 ※出題意図にて記載の通り、「正解」はありません。

- ・映像の内容と自分自身の経験を結び付けて、今後、自分自身が目標を追求・達成するための方法やモチベーションの維持の方法などが具体的に述べられている。
- ・自身のこれまでの目標を追求する方法や目標に対するモチベーションについて記述している。
- ・to-date や to-go といった進捗モニタリングの方法、あるいは、スモールステップ（下位目標）など、映像の中にでてきたヒントが盛り込まれている。
- ・短期的目標や長期目標などさまざまな目標の共通点や相違点をふまえて、目標達成までの方法や、どのようにモチベーションを維持するかについて記述している。

出題年度：2025 年度

【模範解答】

< I >

問1

- ① 先延ばしとは、後のネガティブな結果を予測しながらも、不必要な遅延を引き起こすことである。先延ばしは、学業や就業でのさまざまな不適応な結果を招く。また、先延ばしをする人の特徴として、時間管理スキルの低さや失敗への恐れ、自尊心の低さ等がある。このような先延ばしは、必要な課題に取り組んで長期的に見て得られる報酬よりも、短期的な欲求や誘惑、衝動を優先させ、必要な課題を後回しにすることにより起こる。(197 字)
- ② 大学生を対象に、起業提案書の作成を課した実験で、課題ページでは面白い動画へのリンクの数が操作された。Low 条件では1本、Moderate 条件では4本、High 条件では8本の動画を視聴できた。作成された起業提案書の内容の創造性を条件間で比較した。結果、Moderate 条件が最も創造的であった。これより適度な先延ばしが、予想外の発想や新しいアイデアの生産に効果的であることが分かった。(191 字)
- ③ 前倒しとは、余分なコストを払ってでも課題に早く取り組み、早めに片づけることである。夏休みの宿題や歯科治療等の課題を前倒しで行うと、これをしなければならぬという認知的負荷は、課題を片付けたあとには持続しない。前倒しするためには、未来のことを考えて、今の欲求を我慢するという長期的な視野を持ち、自分自身をコントロールできる必要がある。(167 字)

問2

【採点ポイント】 ※出題意図にて記載の通り、「正解」はありません。

- ・先送り、先延ばしの理解が正確である。
- ・先送り、先延ばしにまつわる自身の経験が論理的に記述できている。動画内容に即した体験を選択し、明瞭かつ必要十分な説明ができています。
- ・動画内容と自身の経験とを関連づけながら、先送り、先延ばしについての発展的な記述には加点する。

< II >

問1

- ① 認知行動モデルとは、刺激に対する反応を、認知、感情、行動、身体の4側面から考える見立ての方法である。たとえば、「もうすぐ試験がある」という刺激に対して、「悪い点をとったらどうしよう」と考えるのは認知である。その結果、不安な気持ちになるのは感情面での反応である。認知や感情の結果、頑張って勉強するのは行動であり、不安で眠れなくなればこれは身体反応とみなす。これら4側面で反応を見立てる方法である。(196 字)
- ② 自動思考とは頭の中にセリフのように浮かぶ考えのことで、認知のなかでも比較的、変わりやすいと考えられているものである。つぎに、認知再構成法とは、ベックが1970年代に体系化した技法であり、認知行動療法の代表的な技法のひとつになっている。認知再構成法は変化させやすい自動思考を対象に、不安や気分の落ち込み等のネガティブな感情を減らすことを目指している。(175 字)
- ③ 認知再構成法では、不安や気分の落ち込み等のネガティブな感情を減らすことを目指している。その感情を減らすために認知の部分を変えていこうとする。そのときに、「その認知（考え方）はよくないので、マイナスの認知をプラスに変えましょう」としても、抵抗をされてしまう可能性がある。そのため認知を変えるよりも、増やすアプローチをしながら認知の柔軟性や多様性を増やしていくと良いと考えられている。(191 字)

問2

【採点ポイント】 ※出題意図にて記載の通り、「正解」はありません。

- ・認知、感情、行動、身体の4側面のうち、いずれかに言及している。
- ・認知再構成法の基本原則に沿った対処を提案している。
- ・具体例として自らの経験を示している。
- ・誤字脱字がなく、句読点を適切に用いている。

文芸文化学科

出題年度：2026 年度 小論文課題

< 問1 >

【出題意図】

「ことば」と「社会」の相互関係についての理解力・思考力・表現力を総合的に問う。提示文を踏まえて自らの考えを論理的に展開できるかを評価する。具体的な出題意図は次の3点である。

1. 文章読解力・理解力の評価
提示文における「社会反映論」と「社会構築論」を正確に把握し、「セクハラ」という語の誕生が社会を変化させたという趣旨を把握できるかを見る。
2. 事例選択・思考力の評価
自らの考えに即して、ことばが社会の見方や行動を変化させたと考えられる具体例を適切に選び、その因果関係を論理的に説明できるかを問う。
3. 論理的文章構成・表現力の評価
提示文の主題と自分の意見を結びつけながら、論理的、かつ、わかりやすく記述できるかを確認する。

【模範解答（要点）】

以下の要素を持って、内容を評価する。

- ・提示文の趣旨を正しく理解している。「ことばが社会を変える力がある」という主張を把握している。「セクハラ」の例の意味を正確に捉えている。

- ・「ことばの変化」と「社会の変化」の関係という問いに的確に答えている。テーマからそれず、「社会構築論」を踏まえて論を展開している。
- ・「セクハラ」以外に、ことばが社会を変えた事例を1つ以上挙げている。「パワハラ」「LGBTQ」「ジェンダー平等」「多様性」「SDGs」など、時代性のある言葉を選び、内容が説明されている。
- ・論理的な展開があり、主張と事例が自然につながっている。
- ・独自の視点・新しい角度からの考察を評価する。

< II >

【出題意図】

筆者が提示する「自立とは依存先を増やすことである」という逆説的な定義を正確に理解した上で、それを自身の経験や社会観に照らし合わせて再構築する力を問うものである。具体的には以下の3点を評価の主眼とする。

- ・読解力と再構成力：「自立＝無依存」という一般的な誤解を排し、「自立＝多点依存（依存先の分散）」という筆者の主張を的確に捉え、自身の言葉で説明できているか。
- ・論理的思考力と具体性：抽象的な「社会」や「自立」という概念に対し、自身の具体的な経験（失敗、助け合い、環境の変化など）を結びつけ、説得力のある論を構築できているか。
- ・社会への洞察力：単なる自己完結的な自立論に留まらず、他者との関わりや社会構造の「厳しさ」を和らげるという筆者の「社会人」観に対し、自身の考えを展開できているか。

【模範解答（要点）】

題名例：「依存の網の目を編み直す」／『『頼る』という自立の作法』／「窓口を増やす勇気」など

以下の要素をもって論じているものを評価する。

- ・導入：筆者の主張（自立とは依存先を増やすことであり、依存を感じない状態であること）に触れつつ、自身の「自立」に対する姿勢を提示していること。
- ・展開（経験）：自分一人で抱え込んで行き詰まった経験や、逆に多くの知人・ツール・居場所に助けられたエピソードを具体的に記述していること。
- ・展開（論考）：特定の組織や価値観（学校、家庭、一つの会社など）だけに依存することのリスクを指摘し、依存先を多層化することが精神的な自由やレジリエンス（回復力）に繋がる点に言及していること。
- ・結語：筆者が説く「社会人」の定義（偏った厳しさを和らげる者）を踏まえ、自分が今後どのように社会や他者と関わっていきたいかという展望で締めくくられていること。
- ・形式：720字以上800字以内の指定字数を満たし、論理的な段落構成がなされていること。

< III >

【出題意図】

敬語の在り方について考察し、身近な事柄に対する洞察力や論理的思考力を養うことを目的としている。そして、以下の能力を確認することをねらいとしている。

- ・日常生活の中から論点を見出し、多様な視点で考える力。
- ・そして、論理的に思考を整理し、自身の意見を明確に述べる力。
- ・制限字数内で一貫性のある主張を展開し、適切な構成の文章を作成する力。

【模範解答（要点）】

以下の要素を持って、内容を評価する。

- ・敬語は単なる規則ではなく、相手との距離を測り関係を円滑にする調整装置である。相手への配慮や自らの立場認識を言語化したものといえる。
- ・言葉遣いは相手をどう捉えているかを示す。医師が菌にまで敬意を払うような丁寧な話し方をした際、その姿勢から誠実さと配慮を感じて好感を持った。敬語は、話し手の相手に対する敬意を直接的に伝えることができる。
- ・敬語は関係の変化も映し出す。親密になるにつれ言葉が崩す過程は相互理解の証となる。逆に、仲深まる中で過剰な敬語を使い続けると、相手に冷たさや壁を感じさせてしまうこともある。
- ・敬語の本質は、形式的な正誤ではなく相手を尊重する点にある。ルールを暗記するのではなく、相手を想像し距離感を選び取る生きた表現として捉えるべきだ。

出題年度：2025年度 小論文課題

< 問1 >

A

【出題意図】

言葉や表情を含むコミュニケーションの在り方について考察し、身近な事柄に対する洞察力や論理的思考力を養うことを目的としている。まず、日常生活の中から論点を見出し、多様な視点で考える力を確認する。特に、マスク文化がもたらす影響を踏まえ、言葉以外の要素が果たす役割を考察することが求められる。また、論理的に思考を整理し、自身の意見を明確に述べる力を評価する。さらに、表情や非言語的コミュニケーションの重要性に気づき、今後の社会における対話のあり方を考える契機とする。最後に、制限字数内で一貫性のある主張を展開し、適切な構成の文章を作成する能力を評価することも目的とされている。

【模範解答（要点）】

題名：「笑顔のコミュニケーションまた」

- ・マスクがコミュニケーションに与える影響は多岐にわたる。
- ・まず、理解の難しさが挙げられる。口の動きが見えないため、特に聴覚障害のある方や、言語に不安のある方にとっては、マスクの着用が理解を難しくする要因となることがある。
- ・また、非言語コミュニケーションの制約も生じる。マスクで口の動きや表情が見えにくくなることで、感情や意図を伝える非言語的な要素が制約され、コミュニケーションが難しくなることがある。
- ・心理的影響も少なくない。相手の表情が見えないことによって安心感や親近感を感じにくくなることが考えられ、対人関係において距離感が生まれる要因となる。
- ・一方で、マスクの着用が一般化する中で、目の表情やジェスチャー、声のトーン等、ことばや口元の動きや表情によらないコミュニケーション手段に対する意識が高まることが考えられる。
- ・このように、マスクはコミュニケーションにさまざまな影響を与える要因となっており、特に対面でのやり取りにおいては、より良いコミュニケーションのために様々な工夫が必要である。

B
【出題意図】
 最低限の能力として、文章を正確に読み、その主題を正確に理解することを求める。その上で、問題文の主題を踏まえながら、自分自身のことを論理的に内省、分析、表現する力を考查の対象とする。ただし、様々な価値観を認め合うことが大切であるという一般的な論に終始する回答については、正面から問題と向き合えない、あるいは物事を深く考えられない、その能力不足を誤魔化しているとして、評価を下げる。わざわざ「自身のなかにある」と限定しているのは、自分自身を相対化して、深く向き合うことを求めているからである。社会生活を送る中で、自分自身をしっかりと内省する知性を持ち合わせているかどうか問われていると考えてよい。なお、上記の事からクリアした上で、さらにユニークな発想、目が覚めるような指摘があれば、さらなる高評価につながる。思考の柔軟さは大きな評価ポイントである。誤字脱字、文法的な誤りは、言うまでもなく減点の対象となる。

【模範解答（要点）】

題名：「桃色」

- ・育った家庭環境の中で「桃色」に対するネガティブなイメージが植え付けられていたことを、筆者自身が確認している。
- ・同じように、自分自身が知らず知らずのうちに身につけてしまった偏見や価値観を、具体的に挙げてみる。
- ・どのようにして、その偏見を持つようになったのか、振り返ってみる。
- ・あるいは、本文が書かれた時代の感覚と、現代の感覚との違いを考え、現代の自分自身が「桃色」にどのようなイメージを持ち、なぜそう感じる（考える）ようになったのか考察してみる。

< 問2 >

【出題意図】

言葉の撤回と責任について論じることで、倫理観や批判的思考力を養うことを目的としている。まず、言葉に対する責任の重要性を理解し、自らの発言の影響を倫理的な視点から考察する力を評価する。また、他者の言葉の使い方や責任回避の問題点を批判的に捉え、自身の意見を論理的に展開できるかが問われる。さらに、対話の価値を再認識し、社会における言葉の重みについて深く考察できるかが重要である。最後に、論理的かつ説得力のある文章を構築する力を評価し、表現力と構成力の向上を図ることも目的とされている。

【模範解答（要点）】

題名：「言葉の重みを問う―責任と対話の未来」

- ・言葉は他者との関係を築く基盤であり、一度発せられた言葉には責任が伴うべきである。
- ・「発言の撤回」という表現は、自らの発言に対する責任を軽視し、対話の信頼性を損なう行為である。
- ・発言が誤認に基づく場合、事実を訂正し、自らの過ちを認める姿勢こそが責任を果たす行動と言える。
- ・「言葉の撤回」が常態化すれば、他者が発言の真意を理解しようとする努力を無意味にし、対話そのものを破壊する可能性がある。
- ・政治家や公人が言葉の責任を回避することで、社会全体のコミュニケーションの質が低下する恐れがある。
- ・今後の社会では、言葉を単なるツールとして扱うのではなく、互いを尊重し、信頼を築くための手段として再認識することが重要である。

健康栄養学科

出題年度：2025 年度 小論文課題

< 問1 >

【出題意図】

健康栄養学科のアドミッション・ポリシーのうち、「健康に関する諸問題を栄養及び運動、食文化の視点から考察し、他者を支援したい」人物であるかどうかを判断することを意図している。また、入学後の学修の基盤として求められる知識や能力として、「栄養士として必要な知識を理解するための基礎的学力を有し、健康づくりに生かす能力を身につけたい意欲がある」「課題や問題点に対する解決策の必要性を判断できる」かどうかを評価することを目的としている。

【評価のポイント】

「食料自給率の低下」という、わが国が直面する食に関する課題を理解し、その解決を目指すための自身の考えを論理的かつ説得力をもって述べる事ができているかが評価のポイントとなる。

例として、以下のような内容が含まれていることが望ましい。

- ・地元農産物の消費（地産地消）促進
- ・農業従事者の支援や若者の農業参入の促進、農地の有効活用
- ・消費者教育、食育の推進による商社の意識の改革
- ・輸入に依存している穀物や飼料等の生産促進
- ・日本の伝統的な食事（和食：米飯と魚や野菜、きのこ、海藻を中心とした食事）の継承

< 問2 >

【出題意図】

健康栄養学科のアドミッション・ポリシーのうち、「栄養・運動・食文化に強い関心を持ち、健康的な生活を思考・実践したい」人物であるかどうかを判断することを意図している。また、入学後の学修の基盤として求められる知識や能力として、「栄養士として必要な知識を理解するための基礎的学力を有し、健康づくりに生かす能力を身につけたい意欲がある」「課題や問題点に対する解決策の必要性を判断できる」かどうかを評価することを目的としている。

【評価のポイント】

持続可能な社会の実現に向けて個人や企業、政府が取り組むべき課題について、広い視点で思考し、自身の考えを明確に表現することができるかが評価のポイントとなる。

例として、以下のような内容が含まれていることが望ましい。

- ・貧困や紛争、気候変動等が原因で食料の供給が不十分な国がある一方で、食料廃棄の問題も深刻である。食料生産システムの構築や技術革新と開発途上国に対する支援、消費者の食品ロス削減に対する意識の向上を通して、目標2「飢餓をゼロに」の実現を目指す。
- ・目標3「すべての人に健康と福祉を」の達成に向け、誰もが適切な医療を受けることができるように、主に開発途上国に対する支援を強化し、医療や衛生状態の不均衡を解消することが重要である。また、不健康な生活習慣や食生活による生活習慣病の増加も深刻であるため、栄養教育を強化しサポートする仕組みの構築が求められる。
- ・個人や社会が資源の保全や食品ロス削減に対する意識を高め、目標12「つくる責任 つかう責任」、目標14「海の豊かさを守ろう」、目標15「陸の豊かさを守ろう」の実現をめざす。

< 問3 >

【出題意図】

健康栄養学科のアドミッション・ポリシーのうち、「健康に関する諸問題を栄養及び運動、食文化の視点から考察し、他者を支援したい」人物であるかどうかを判断することを意図している。また、入学後の学修の基盤として求められる知識や能力として、「資料（文章・データ等）から課題や問題点を考えることができる」「課題や問題点に対する解決策の必要性を判断できる」かどうかを評価することを目的としている。

【評価のポイント】

男性と女性の運動習慣の差を客観的に考察し課題を見出し、その課題に対する解決策について自身の考えを明確に表現することができているかが評価のポイントとなる。

例として、以下のような内容が含まれていることが望ましい。

- ・わが国では、女性が家事や育児、介護等に関わる割合が高く運動のための時間を確保することが難しいことが、女性の運動習慣の少なさにつながっていると考えられる。
- ・ジェンダーギャップを是正し、男女間の家事に従事する時間の差が少なくなるよう、国や自治体の企業等への働きかけを強化し、社会や教育における取組を推進する。
- ・運動習慣を付けさせるためのアプローチとして、軽度または短時間の運動から目標を設定させ、意欲を徐々に高めさせる。
- ・行政によるイベント開催等を通して、運動を始めるきっかけを提供する。
- ・誰もが気軽に運動を実践しやすい場を設けることにより、継続して取り組む意欲を高める。

食物栄養学科

小論文課題

【出題意図】 ※全ての問題において共通です。

食・栄養・健康に関する実態や課題について、図表から情報を読み取り、自分の意見を述べる形式を基本としています。

◆求められる力◆

- ・グラフや表等の数値データを適切に読み解く（要点に沿って具体的な数値を示す）
- ・指定された字数で話の流れを作って、時間内に記述する（指定された文字数の9割以上が目安）
- ・論理的で首尾一貫した文章を書く（問題文の指示に従い、読み取った事実の記述とそれに対する自身の考えを基本に論理展開する。また、適切な表現、言葉遣い、文章構成を意識する）
- ・適切な表題をつける

出題年度：2026年度

【模範解答】（解答のポイント）

< 問1 >

1. グラフから読み取れること（世帯所得および世帯構成による食料購入の格差）

内閣府「令和3年 子供の生活状況調査の分析報告書」によれば、等価世帯収入が低いほど、「家族が必要とする食料を買えなかった経験がある（よくあった／ときどきあった／まれにあったの合計）」と回答した割合が高い。とくに「中央値の2分の1未満」では、37.7%が「経験あり」と回答している。また、世帯構成別にみると、ひとり親世帯はふたり親世帯より同項目の「経験あり」の割合が高く、なかでも母子家庭では32.1%であった。以上より、所得（等価世帯収入）と世帯構成（ひとり親）に関連して、食料購入の困難（経験）に格差がみられる。

2. 低所得世帯や子育て世帯への影響

家族が必要とする食料を購入できない状況は、食事量の不足だけでなく、安価で入手しやすい食品への偏り等による食事の質の低下（栄養素・食品群の偏り）を招きうる。その結果、親世代では栄養バランスの乱れ等を介して生活習慣病の発症・進行リスクが高まる可能性がある。子どもでは、発育・発達に必要なエネルギー・栄養素の確保が難しくなり、発育・発達に影響するおそれがある。さらに、こうした影響が継続すると、経済格差が健康格差として表れ、世代を超えて固定化・拡大する懸念がある。

3. 食・栄養・健康の観点から必要な対策や取り組み

- ①低所得世帯やひとり親世帯に対して、給付・減税、就労支援、子育て支援等を組み合わせ、生活のなかで食費を過度に削らずに済むよう、社会保障政策として世帯単位で支援する。
- ②夏休み等の長期休暇期に子どもの昼食が不安定になりやすい点を踏まえ、フードバンクや子ども食堂等の活動を支援し、地域単位のセーフティーネットを整備する。
- ③個別支援・地域支援の場で、管理栄養士が食料購入困難を把握するとともに、栄養支援として献立作成、食品選択、衛生管理といった食事の量と質の確保、地域資源の紹介などの普及啓発を行い、健康増進に寄与する。

< 問2 >

1. グラフから読み取れること（避難所の食事と必要栄養量の確保状況）

グラフによると、能登半島地震の福祉避難所で提供された食事のエネルギー・栄養素供給量は、70歳以上高齢者の必要量を下回っていることがわかる。エネルギーは男性約60%、女性約80%、たんぱく質は男性約80%であり、カルシウムは男女ともに40%に届いていない。

2. 避難者への影響

避難生活が長期化した場合に栄養素摂取量が慢性的に不足し、健康を害する恐れがある。特に、高齢者や子ども、病気を持っているなど社会的弱者においてはより深刻な問題であるといえる。

3. 食・栄養・健康の観点から必要な対策や取り組み

- ①備蓄食品の量や種類を充実させる。特に長期間保存可能な肉や魚、野菜類を含む備蓄食品を準備する。また、乳児用の粉ミルクや、病気の人や高齢者用の食品も十分な量と種類を備蓄する。
- ②できるだけ早く、炊き出しなどにより栄養バランスの良い食事を提供できる体制を整える。被災した施設が単独で実施することは難しいので、行政による支援体制やマニュアルを平時から整えておくことが求められる。その際に、限られた食材で栄養バランスの良い献立を立てることができ、病気などで配慮が必要な方に対応ができる管理栄養士が派遣されるとよい。
- ③大規模災害に対しては平時からの備えと速やかな支援が重要である。

< 問3 >

1. グラフから読み取れること（小中学生の朝食欠食と学力・学習状況の関連）

令和6年度食育白書によると、「全国学力・学習状況調査」の結果を示す図1から、朝食欠食率は、中学生で6～8%台、小学生で3～6%台で推移しており、小学生は2021年から2024年にかけて上昇傾向にある。また、同調査結果を示す図2から、小学校6年生と中学校3年生において、朝食の摂取頻度が低くなるほど、国語と算数・数学の平均正答率が低い傾向が示され、朝食を毎日食べている群と全く食べていない群の間には平均正答率で15ポイント前後の差があることが読み取れる。

2. 問題点（小中学生の学習や生活への影響）

短期的には、朝食欠食は朝のエネルギー不足や空腹感、血糖変動などと関連して、集中・注意の持続、作業効率、授業参加のしやすさ等が低下する可能性がある。また、朝食欠食は、就寝・起床時刻の乱れや睡眠不足、疲労感・便通不調等の体調不良と関連し、登校や生活リズムにも影響を及ぼすおそれがある。さらに中長期的には、欠食が習慣化すると、栄養バランスの偏りや食行動の自己調整の難しさにつながり、将来的な肥満や生活習慣病といった健康リスクにつながる可能性がある。

3. 食・栄養・健康の観点から必要な対策や取り組み

①家庭・保護者への支援として、児童・生徒が朝食を食べられる条件を整えることが求められる。簡便に必要な栄養を確保しやすい朝食の工夫、買い置き、食事時間の調整、睡眠リズムの調整などにより、食行動を生活習慣として支える。

②学校での支援として、栄養教諭・養護教諭等と連携し、欠食の背景として生活リズム、食環境、健康状態等を踏まえた指導・相談につなぐ。また、欠食が起こりやすい層に対しては、朝の居場所や軽食提供等も含めた支援を検討する。さらに、地域と連携し、子ども食堂、フードバンク等の地域資源へつなぐことが求められる。

出題年度：2025 年度

【模範解答】（解答のポイント）

< 問1 >

1. グラフから読み取れること（母親の体格と低出生体重児の関係）

妊娠前の BMI が低いほど低出生体重児の割合が高く、特に「やせ」の度合いが強いほどリスクが増加する。これは栄養不足やホルモンバランスが影響していると考えられる。

2. 若年層への健康教育の重要性

「やせ = 美しい」という価値観の広がりが無理なダイエットを助長していることから、学校教育や食育を通じて BMI と健康の関係を学ぶ機会を増やすことが必要と考えられる。SNS やメディアを活用した情報発信も有効である。

3. 妊娠を希望する女性・パートナーへの支援

健康的な体づくりを促進するため、専門家のアドバイスを受ける機会を増やすことが重要である。企業の健康診断に栄養相談を導入したり、自治体の健康相談窓口を充実させたりすることが有効と考えられる。

4. 社会全体での支援体制の構築

妊娠や出産は個人の問題ではなく、社会全体で支えるべき課題。夫婦で協力しながら健康管理を行うための知識を広め、社会の仕組みを整えることが求められる。

食品開発学科

小論文課題

< 問1 >

【出題意図】

食品開発学科では、多様で良質な食材を持続的に供給するシステムを確立し、そのなかで価値の高い食品を創造していける人材を育成します。食材生産から流通・加工、消費までを一気通貫に見渡して有効なエコシステムを実現するためには、農業の理解は大変重要です。

【模範解答】

メリットとデメリットについて以下のようなことが述べられていると良い。

■メリット

- ・天候等に影響されにくい安定な生産が可能となる（周年栽培が可能となる）
- ・安定した栽培が可能となり、単位面積当たりの収量・収益の増加がみこめる
- ・栽培環境をコントロールできるため確実な収量計算ができる
- ・需要量と供給量のバランスが取れた計画的な生産が可能となる
- ・面積の小さい場所でも立体的な設計等により生産が可能となる（都市型の地産地消で機能している例もある）
- ・病虫害のリスクが下がり農薬を低減できる
- ・生育環境を制御することにより連作障害を防げる
- ・生育環境を制御することにより高機能性野菜等付加価値をつけられる
- ・農薬散布にかかる作業費・費用等が大幅に削減でき、人件費も抑えられる
- ・作業をマニュアル化しやすく就業者作業の量的・質的なリスクを低減できる（高齢者等の就業の制約を低減できる）
- ・農業ロボットの導入が容易となる

■デメリット

- ・初期設備投資・保全費が必要となる
- ・環境保全や観光との組み合わせで価値を得ている場合はそれらが一部損なわれる
- ・栽培技術が確立された作物の種類はまだ少ない

人間福祉学科

事前レポート課題

【出題意図】

- ・社会福祉に関することに興味や関心をもっているのかを把握するため
- ・社会福祉に関するできごとを理解し、記述できるかを把握するため
- ・自分自身の意見をもっているのかを把握するため

【模範解答】（解答ポイントの解説）

課題 A 貧困や虐待、認知症高齢者の増加、就労課題、介護人材不足等、社会福祉・保育・介護の福祉における社会の出来事に関連したキーワードをあげること。また、それらを根拠づけるような情報を収集し、そのことに対する自分の考えを述べられている。

課題 B 高校生活での経験に基づき書かれていること、福祉に関連した職業体験や地域でのボランティア活動、市民活動への参加があること、どのような内容に参加したかが書かれていること。また、それらに関する動向を述べ（情報を得た上で）、社会の現状や今福祉に求められていることを述べられている。

十文字学園女子大学

JUMONJI UNIVERSITY



HP <https://www.jumonji-u.ac.jp>

十文字学園女子大学

検索

受験相談フリーダイヤル はいろよ! 十文字 **0120-8164-10**

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28

Tel 048-477-0924 (募集入試部直通)

E-mail: boshuu@jumonji-u.ac.jp